

第 8 章 芸術・文化

第8章 芸術・文化

第1節 文化芸術の振興

1. 芸術文化鑑賞機会提供事業

文化庁や文化財団、市町村教育委員会及び学校等との共催により、児童生徒の豊かな感性を育むとともに本県芸術文化の振興を図ることを目的とする。児童生徒や一般県民に我が国の優れた舞台芸術等を鑑賞する機会を提供するとともに団体等との共演に参加したりするなど、児童生徒の文化活動の充実・発展をめざし下記の事業を実施した。

令和元年度実績 公演等総数(143回) 参加児童生徒総数(20,049人) その他の参加者(682人)

(1)文化庁提供事業

①「文化芸術による子供育成総合事業」(巡回公演事業)

小学校・中学校等において舞台芸術公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。その際、事前にワークショップを行い、児童・生徒を実演に参加させるとともに、実技指導又は鑑賞指導を行う。

令和元年度

開催場所	開催月日	備考	児童生徒数(人)	職員保護者数(人)	参加校	公演数	種目	制作・公演団体・演目
那覇市立城西小学校	6月11日 (火)	1次募集	736	65	1	1	バレエ 2公演	公演団体： 貞松・浜田バレエ団
宜野湾市立大謝名小学校	6月12日 (水)	1次募集	563	34	1	1		
沖縄市立諸見小学校	6月24日 (月)	1次募集	469		1	1	ミュージカル 3公演	公演団体： 劇団ドリームカンパニー
沖縄市立島袋小学校	6月25日 (火)	1次募集	153	76	1	1		
竹富町立上原小学校	6月28日 (金)	1次募集	91	41	1	1		
本部町立本部中学校	11月13日 (水)	1次募集	275	40	1	1	オーケストラ 3公演	公演団体：九州交響楽団
沖縄市立越来小学校	11月14日 (木)	1次募集	266	24	1	1		
豊見城市立伊良波小学校	11月15日 (金)	1次募集	665	40	1	1		
県立森川特別支援学校	11月19日 (火)	1次募集	24	50	1	1	合唱 2公演	公演団体：関西二期会
うるま市立具志川小学校	11月20日 (水)	1次募集	297	27	1	1		
那覇市立大名小学校	11月25日 (月)	1次募集	206	20	1	1	児童劇 5公演	公演団体：劇団うりんこ
本部町立伊豆味小中学校	11月26日 (火)	1次募集	119	56	1	1		
本部町立上本部小学校	11月27日 (水)	1次募集	157	78	1	1		
うるま市立城前小学校	11月28日 (木)	1次募集	411	30	1	1		
宮古島市立平良第一小学校	12月2日 (月)	1次募集	562	70	1	1		
計15校			4,994	651	15	15		



諸見小学校:ミュージカル



越来小学校:オーケストラ



森川特別支援学校:合唱

②「文化芸術による子供育成総合事業」(芸術家の派遣事業)

当該分野における講話、実技披露、実技指導等を実施する。

令和元年度

開催校	開催月日	備考	児童生徒数(人)	職員保護者数(人)	公演回数	分野	内容	被派遣者氏名
浦添市立仲西小学校	6/4, 5	1次募集	115		2	音楽	パーカッション	野尻 小矢佳
沖縄市立コザ小学校	6/11,12,13	1次募集	141		3	演劇	現代劇	島袋 寛之
沖縄市立島袋小学校	6/18,19,20	1次募集	168		3	演劇	現代劇	島袋 寛之
沖縄市立室川小学校	6/25, 26, 27	1次募集	144		3	演劇	現代劇	與那嶺 圭一
県立島尻特別支援学校	6/27,28	1次募集	90		2	音楽	その他	新崎 誠実
県立糸満高等学校	7/3,4,5	1次募集	453		3	音楽	その他	新崎 誠実
石垣市立川平小学校	7/8,9,10	1次募集	129		3	演劇	現代劇	島袋 寛之
名護市立安和小学校	7月9日 (火)	1次募集	70		1	音楽	その他	比嘉 祥人
名護市立久辺小学校	7/10,11	1次募集	140		2	音楽	その他	比嘉 祥人
名護市立羽地中学校	9/2,3,4	1次募集	246		3	音楽	ピアノ	中川 賢一
今帰仁村立今帰仁中学校	9/2,3,4	1次募集	301		3	音楽	管楽器	国末 貞仁
沖縄市立山内小学校	9/3,4,5	1次募集	279		3	演劇	現代劇	島袋 寛之
沖縄市立北美小学校	9/9,10,11	1次募集	315		3	演劇	現代劇	與那嶺 圭一
県立那覇西高等学校	9/10,11,12	1次募集	162		3	音楽	その他	比嘉 祥人
宜野湾市立普天間小学校	9/24,25,26	1次募集	312		3	演劇	現代劇	與那嶺 圭一
名護市立東江小学校	9/25,26,27	1次募集	440		3	音楽	声楽	亀谷 早紀
浦添市立前田小学校	9/25,26,27	1次募集	177		3	音楽	その他	比嘉 祥人
浦添市立宮城小学校	10/1,2	1次募集	147		2	音楽	管楽器	喜名 雅
伊是名村立伊是名中学校	10/7,8	1次募集	70		2	音楽	その他	井尻 兼人
伊是名村立伊是名小学校	10/8,9	1次募集	164		2	音楽	その他	井尻 兼人
渡名喜村立渡名喜中学校	10/23,24	1次募集	10		2	音楽	その他	三宅 信哉
渡名喜村立渡名喜小学校	10/24,25	1次募集	36		2	音楽	その他	三宅 信哉
与那国町立与那国中学校	11月5日 (火)	1次募集	31		1	音楽	その他	三宅 信哉
与那国町立与那国小学校	11/5,7	1次募集	160		2	音楽	その他	三宅 信哉
沖縄市立諸見小学校	11/5,6,7	1次募集	207		3	演劇	現代劇	蔵元 利貴
浦添市立当山小学校	11/6,7	1次募集	185		2	音楽	管楽器	比嘉 康志
与那国町立比川小学校	11月6日 (水)	1次募集	14		1	音楽	その他	三宅 信哉
与那国町立久部良中学校	11月6日 (水)	1次募集	17		1	音楽	その他	三宅 信哉
与那国町立久部良小学校	11月7日 (木)	1次募集	42		1	音楽	その他	三宅 信哉
沖縄市立比屋根小学校	11,11,12,13	1次募集	354		3	演劇	現代劇	與那嶺 圭一
北中城村立島袋小学校	11/13,14,15	1次募集	746		3	音楽	その他	三宅 信哉
北中城村立北中城小学校	11/13,14,15	1次募集	1,528		3	音楽	その他	三宅 信哉
浦添市立浦城小学校	11/13,14	1次募集	203		3	音楽	声楽	乗松 恵美
嘉手納町立嘉手納小学校	11/14,15,18	1次募集	315		3	演劇	現代劇	與那嶺 圭一
浦添市立内間小学校	11/20,21,22	1次募集	194		3	音楽	ピアノ	新崎 誠実
那覇市立高良小学校	11/26,12/16,17	1次募集	840		3	音楽	その他	三宅 信哉
石垣市立大浜小学校	11月26日 (火)	1次募集	311		1	音楽	弦楽器	玉城 ちこ
名護市立大北小学校	11月27日 (水)	1次募集	576		1	音楽	管楽器	大嶋 康司
県立八重山特別支援学校	11月27日 (水)	1次募集	55		1	音楽	弦楽器	玉城 ちこ
名護市立屋部小学校	11月28日 (木)	1次募集	647		1	音楽	管楽器	大嶋 康司
浦添市立神森小学校	12/2,3,4	1次募集	209		3	音楽	ピアノ	新崎 洋実
東村立東中学校	12月4日 (水)	1次募集	48		1	音楽	その他	牧瀬 顕利
東村立東小学校	12/4,5	1次募集	88		2	音楽	その他	牧瀬 顕利
東村立有銘小学校	12月5日 (木)	1次募集	15		1	音楽	その他	牧瀬 顕利
那覇市立開南小学校	12/10,11,12	1次募集	406		3	音楽	その他	三宅 信哉
糸満市立糸満小学校	12/10,11,12	1次募集	440		3	音楽	その他	三宅 信哉
那覇市立那覇小学校	12/16,17,18	1次募集	900		3	音楽	その他	三宅 信哉
計47校			12,640		108			

③「文化芸術による子供育成総合事業」(子供 夢・アート・アカデミー)

「日本芸術院会員」が、当該分野における講話、実技披露、実技指導等を実施する。

令和元年度

実施校なし

④「文化芸術による子供育成総合事業」-コミュニケーション能力向上事業<学校申請方式>

主管:義務教育課・県立学校教育課

実施:18校 2,119名

(2) 沖縄県提供事業

芸術鑑賞の機会の少ないへき地、離島等の児童生徒に、優れた舞台芸術を提供して生の芸術に触れる喜びを与えとともに表現活動の機会を確保することにより、児童生徒の芸術活動の機運の醸成と健全育成を図る目的で実施。

① 沖縄県こども青少年芸術劇場

令和元年度

開催場所	開催月日	備考	児童生徒数(人)	職員保護者数(人)	参加校	公演数	種目	公演団体
宮古島市立砂川小学校	2月6日 (木)	2校合同	83	18	2	1	バレエ	Company Dream Art
宮古島市立伊良部島小中学校	2月6日 (木)	小中合同	213	13	1	1		
計3校			296	31	3	2		

Company Dream Artのバレエ公演



宮古島市立砂川小学校



宮古島市立伊良部島小学校・中学校

2. 学校文化団体の育成・支援

本県中・高等学校における文化活動の統括をしている沖縄県高等学校文化連盟及び沖縄県中学校文化連盟を育成・支援し、学校における文化活動の活性化を図っている。

(1) 沖縄県高等学校文化連盟

令和元年度

① 第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会への生徒派遣

開催期間：令和元年7月27日(土)～8月1日(木)

開催場所：佐賀県内(13市町)

参加部門：18部門(パレード、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、マーチングバンド、演劇、郷土芸能、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた、ボランティア)

本県参加生徒：351名

<主な成績>

郷土芸能部門：八重山農林高校 文化庁長官賞(優秀賞)

パレード部門：西原・八重山高校 グッドパレード賞

マーチング部門：西原高校 講評者特別賞

書道部門：那覇高校 奥山 優渚(3年) 朝日新聞社賞(奨励賞)

放送部門：アナウンス部門：具志川高校 砂川 桜渚(3年) 審査員特別賞



パレード部門



美術・工芸部門



器楽・管弦楽部門

② 第43回沖縄県高等学校総合文化祭

開催期間：令和元年9月17日(火)～11月10日(日)

開催場所：沖縄市民会館(総合開会式)他13会場

開催部門：21部門(総参加人数:4,720人、総合開会式参加者:1,107人)

③ 沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラムの実施

■ 派遣国【中華民国(台湾)】

派遣分野：書道

派遣期間：令和元年11月4日(月)～11月8日(金)

交流校：台北市立第一女子高級中学、国立台湾師範大学附属高級中学

実技指導：淡江大学(書道:デジタル書法)

派遣人数：25人(生徒20人、引率5人)



総統府前にて



現地校との交流



淡江大学(デジタル書法)

■派遣国【ドイツ連邦共和国(ケルン)】

派遣分野：美術・工芸、音楽

派遣期間：令和元年11月17日(日)～11月23日(土)

交流校：ローデンキルヒェン・ギムナジウム校(美術・工芸)、フンボルト・ギムナジウム・ケルン校(音楽)

派遣人数：35人(生徒28人、引率7人)



現地校との交流(美術・工芸)



現地校との交流(音楽)



アウヴストゥスブルグ城前にて

■派遣国【アメリカ(ハワイ)】

派遣分野：郷土芸能

派遣期間：令和2年1月26日(日)～1月31日(金)

交流校：カメハメハスクール、ハワイ大学マノア校

派遣人数：21人(生徒16人、引率5人)



現地校との交流



イオラニ宮殿前にて

(2)沖縄県中学校文化連盟

令和元年度

①第19回全国中学校総合文化祭 富山大会

期日 / 場所：令和元年8月22日(木)～23日(金) / 富山県民会館、富山県教育文化会館

参加状況：郷土芸能部門：石垣中学校、伊江中学校

演劇部門：美里中学校 展示部門：書道作品10点、美術作品10点



伊江中「ゼイ」



石垣中「五穀の恵み ～祈り～」



美里中「うむい」

②第25回沖縄県中学校総合文化祭

「令和に刻む文化の足跡 私たちが切り開く新たな時代」のテーマの下、沖縄県中学校総合文化祭を開催した。

期日 / 場所：令和元年12月7日(土)～8日(日) / アイム・ユニバーサルでこホール

参加状況：舞台部門：951人 琉球舞踊、郷土芸能、合唱、吹奏楽、マーチング、リコーダー、演劇、バンド、ダンス等

展示部門：2,337点

③第25回沖縄県特別支援学校中学部総合文化祭

「せかいにひとつ つながるあーと みんなで 花をさかせよう」のテーマの下、沖縄県特別支援学校中学部総合文化祭を開催した。

期日 / 場所：令和元年7月30日(火)～8月4日(日) 県立博物館・美術館 県民ギャラリー、講堂

参加状況：展示部門：生徒：約504名、作品数：約935点、参観者数：1238人

第2節 文化財の保護

1 県文化財保護審議会 ※◎印は審議会長、○印は同代行を示す

(1) 県文化財保護審議会

〔任期：平成30年8月1日～令和2年7月31日〕

比嘉 悦子	那覇看護専門学校非常勤講師
◎津波 高志	琉球大学名誉教授
○宮里 正子	浦添市美術館長
豊見山 和行	琉球大学人文社会学部教授
田名 真之	沖縄県立博物館・美術館長
上原 静	沖縄国際大学教授
宮城 邦治	沖縄国際大学名誉教授
横田 昌嗣	琉球大学理学部教授
金城 純子	元県工芸指導所長
本永 清	元県立高等学校長

(2) 県文化財保護審議会専門委員

〔任期：平成30年8月1日～令和2年7月31日〕

第1 専門部会（有形文化財）

上江洲 安亨	沖縄美ら島財団首里城事業課副参事
麻生 伸一	沖縄県立芸術大学准教授
平良 啓	沖縄県建築士会会員
小林 純子	沖縄県立芸術大学教授
湊 信幸	元東京国立博物館副館長
清水 肇	琉球大学工学部教授

第2 専門部会（史跡・名勝・埋蔵文化財）

池田 榮史	琉球大学国際地域創造学部教授
波多野 想	琉球大学国際地域創造学部准教授
里井 洋一	琉球大学教育学部教授
外間 政明	那覇市歴史博物館学芸員
宮城 弘樹	沖縄国際大学総合文化学部講師
土肥 直美	元琉球大学准教授

第3 専門部会（天然記念物）

伊澤 雅子	琉球大学理学部長
田吹 亮一	琉球大学名誉教授
佐々木 健志	琉球大学教務職員
久保田 康裕	琉球大学理学部教授
谷口 真吾	琉球大学農学部教授
前門 晃	琉球大学名誉教授

第4 専門部会（無形文化財）

柳 悦州	沖縄県立芸術大学名誉教授
糸数 政次	沖縄県立芸術大学教授
上地 和夫	糸満市文化振興委員会
川前 和香子	元県立工芸技術支援センター室長
金城 厚	沖縄県立芸術大学教授

第5 専門部会（民俗文化財）

萩原 左人	琉球大学国際地域創造学部教授
久万田 晋	沖縄県立芸術大学教授
波平 エリ子	沖縄女子短期大学准教授
赤嶺 政信	琉球大学人文社会学部教授
波照間 永吉	沖縄県立芸術大学名誉教授
稲福 みき子	沖縄国際大学名誉教授

(3) 審議会の状況

【令和元年度】

① 沖縄県文化財保護審議会

日 時：平成31年 4月22日（月） 10時～11時30分

場 所：県庁13階 第2会議室

内 容：文保審第4専門部会

- 1) 文保審第4専門部会委員の委嘱
- 2) 調査が指示された3件の内容報告と今後の計画

② 沖縄県文化財保護審議会第4専門部会

日 時：令和元年 8月28日（火） 10時～12時

場 所：県庁13階 第5会議室

内 容：調査事項の審議

- 1) 県指定無形文化財「沖縄の空手・古武術」の保持者追加認定について

③ 沖縄県文化財保護審議会第4専門部会

日 時：令和元年12月 5日（木） 14時～16時

場 所：県庁13階第2会議室

内 容：調査事項の審議

- 1) 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽湛水流」「琉球歌劇」の保持者追加認定について

④ 沖縄県文化財保護審議会第4専門部会

日 時：令和2年 3月11日（水） 14時～16時

場 所：県庁13階第3会議室

内 容：調査事項の審議

- 1) 県指定無形文化財「沖縄の空手・古武術」、「沖縄伝統音楽湛水流」、「琉球歌劇」について

⑤ 沖縄県文化財保護審議会

日 時：令和2年3月25日（水） 14時～16時

場 所：県庁13階第3会議室

内 容：諮問事項の審議

- 1) 県指定無形文化財「本場首里の織物」の保持者追加認定
- 2) 県指定無形文化財「琉球陶器」の指定及び保持者の認定
答申案の審議

- 1) 平成31年3月22日付け諮問第4号「沖縄の空手・古武術」第5号「沖縄伝統音楽湛水流」第6号「琉球歌劇」の保持者追加認定

2 文化財の指定

令和元年度に新たに指定、追加指定（追加認定）、選定、選択及び登録された文化財は、次のとおりである。

種 別	新規・追加	名 称	指 定 等 年 月 日
国指定史跡	新規指定	白保竿根田原洞穴遺跡	令和2年3月10日
国指定名勝	追加指定	アマミクヌムイ ・玉城アマツト(玉城城跡) ・ごゑく(越来グスク) ・斎場嶽	令和元年10月16日
国選定重要文化的景観	新規選定	今帰仁村今泊のフクギ 屋敷林と集落景観	令和元年10月16日
国指定重要文化財 (古文書の部)	新規指定	『琉球国時代石碑』 25基	令和元年7月23日
国指定重要文化財 (歴史の部)	新規指定	『伊江御殿家関係資料』 146点	令和元年7月23日
国指定重要文化財 (歴史の部)	新規指定	『八重山蔵元絵師画稿 類(宮良安宣旧蔵) 』90点	令和元年7月23日
県指定天然記念物	新規指定	ミヤコカナヘビ	令和元年6月11日
国指定無形文化財	保持者追加認定	琉球古典音楽	令和元年10月25日
国指定無形文化財	保持者追加認定	組踊	令和元年10月25日

3 指定文化財管理

(1) 国指定文化財管理事業（事業主体：沖縄県）

事業目的：文化財保護法の規定に基づき指定された重要文化財及び名勝等の維持管理の万全を期する。

事業内容：① 防災設備保守点検等指定文化財である建造物等に設置した自動

火災報知設備、消火設備など及びこれらに準じる防災関係機器の保守点検等

②指定文化財である建造物の維持管理のための小修理

③名勝等庭園の荒廃防止及び民家等の環境整備

ア. 名勝等に指定された庭園の適正な環境を維持するための除草、剪定等

イ. 指定文化財である民家等の屋敷構え等の適正な環境を維持するために行う除草、剪定等

④文化財保護指導委員を 30 名委嘱し、県内に所在する国及び県指定文化財等について、年 7 回巡視にあたらせ、その状況を県教育委員会へ報告

事業実績：①～③

(単位:千円)

文化財の種類	名称	市町村	所有者	令和元年度
国指定 重要文化財	中村家住宅	北中城村	中村 国宏	347
	上江洲家住	久米島町	上江洲 智一	470
	石垣氏庭園	石垣市	石垣 長敏	128
	仲村渠樋川	南城市	仲村渠財産区	156
合 計				1,101
事業費合計		国庫補助額		275
		県補助額		275
		市町村及び所有者負担額		550

事業実績：④

	令和元年度
国庫補助額	1,804
県補助額	1,808
計	3,612

4 戦災文化財の復元整備

首里には戦前まで数多くの国宝級の史跡や建造物等があり、特に琉球における木造建造物として、首里城正殿、北殿、南殿、円覚寺七堂伽藍等の建造物があった。琉球王国の政治・経済・文化の中心的役割を果たしてきた首里城や円覚寺等は、当時の土木建築技術の粋を集めて建設された沖縄における代表的な文化財である。

首里城城郭等の復元や円覚寺、その周辺の文化財を整備することによって、往時の景観を回復するとともに公園整備との整合性を確保する。

あわせて県民・国民の歴史的・文化的環境を拡充し、多方面の活用を図る。

首里城城郭等の復元整備事業は、昭和 47 年度に着手し、平成 13 年度までに整備が完了した。

平成 14 年度からは円覚寺跡の保存整備事業を実施しており、令和 5 年度を目処に三門復元を行い、歴史的・文化的整備をしていく予定である。

令和元年度は、円覚寺跡復元整備委員会建築部会を開催し、仏教や古建築の専門家により三門について検討を行い、実施設計図を完成した。

5 文化財愛護思想の普及

(1) 文化財保護行政事務担当者研修会

目的：各市町村の文化財保護担当者を対象にして、文化財保護行政の基本的な事項について研修を行うとともに、文化財保護行政に必要な情報を提供し、文化財保護行政に対する理解を深め、その円滑な推進を図る。

日時：平成元年 7 月 19 日（金） 13 時 30 分～16 時 50 分

場所：南部合同庁舎 4 階 第 1・第 2 会議室

内容：1 文化財保護行政について

- ① 文化財関係補助金に係る手続きについて
- ② 民俗文化財について
- ③ 天然記念物の現状変更等について
- ④ 重要文化財（建造物）の耐震対策について
- ⑤ 組踊教育普及事業等について
- ⑥ 文化庁日本の技フェア 2019 について
- ⑦ 埋蔵文化財に係る手続きについて
- ⑧ 史跡の保存整備について
- ⑨ 学校対象の文化芸術鑑賞提供事業について

2 研修報告ならびに講演

- ① 研修報告：平成 30 年度文化財担当者専門研修
「文化財写真課程」研修参加報告
- ② 講演：身近な文化財を守り、伝えるために
－民俗文化財の保護を巡る現状と課題－

(2) 文化財愛護事業

① 「私たちの文化財」 図画作品募集

地域に所在する文化財を題材とした図画の制作過程をとおして、文化財への関心を喚起するとともに保護・愛護意識の高揚を図ることを目的に、5 月～9 月の期間、県内小・中・高・特別支援学校の児童・生徒から広く募集した。

慎重な審査の結果、最優秀賞、優秀賞、佳作、入選が選出され、入賞作品として県教育長から表彰された。

小学校の応募数

	小学校 1・2学年	小学校 3・4学年	小学校 5・6学年	合計 (小学校)
令和元年度	36点(12校)	72点(22校)	75点(22校)	183点(36校)

中学校・高等学校・特別支援学校の応募数

	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
令和元年度	84点(15校)	46点(5校)	0点(0校)	130点(20校)

入賞作品数

	最優秀賞	優秀賞	佳作	入選	合計
令和元年度	5点	10点	25点	35点	75点

② 文化財愛護展示会（私たちの文化財」図画作品募集入賞作品を展示）

期 間： 令和元年 10月 28日(月)～11月 1日(金)

場 所： 県民ホール(県庁舎 1階)

③ 「私たちの文化財」図画作品募集入賞者表彰式

日 時： 令和元年 10月 30日（水）

場 所： 県庁 4階 講堂

④ 文化財保護強調週間ポスター

11月1日～7日の文化財保護強調週間の啓発のため、「私たちの文化財」図画作品の前年度最優秀作品より2作品を原画としてポスターを製作し、市町村教育委員会、学校、文化財関係施設などに配付した。

ポスター原画に使用した最優秀作品

	作品名	部門	氏名・学校名・学年
平成30年度最優秀作品	「にぎやかな首里城北殿」	小学校 5・6年	比嘉 留菜さん 城西小学校5年
	「イリオモテヤマネコ」	中学校	飯森 晴香さん 港川中学校3年

6 文化財の調査

令和元年度に実施した文化財の調査は次のとおりである。

(1) 民俗文化財

事業名	事業総額	事業内容
沖縄の行事食に関する総合調査事業	3,026 千円 国庫補助事業 国 2,420 千円 県 606 千円	民俗学の専門家に調査を依頼し、沖縄の基層文化と深く結びついている行事食に関して食材や調理法、祭祀における取扱等の習俗について総合的な調査を実施した。調査地を沖縄本島北部・中部・南部及び周辺離島、宮古諸島、八重山諸島に区分し、補足調査を行った。その調査結果をまとめた「沖縄の行事食総合調査報告書」を刊行した。

(2) 天然記念物

事業名	事業総額	事業内容
国指定天然記念物緊急調査(トゲネズミ)	3,211 千円 国庫補助事業 国 2,568 千円 県 643 千円	トゲネズミの生態に詳しい専門家を調査員として委嘱し、生息状況を調査、具体的な保護策に向けての資料とすることを目的とする。令和元年度は、自動カメラ及び自動ビデオカメラによる撮影を行い調査員による映像解析を行った。

(3) 史跡等遺構調査

事業名	事業総額	事業内容
国指定史跡 「内間御殿」 遺構調査 (西原町)	総額： 7,730,642円 国： 6,395,000円 県： 174,000円 町： 1,161,642円	東殿の西、北、東側において各1箇所ずつ神殿基壇縁石に沿って発掘調査を実施した。
国指定史跡 「勝連城跡」 遺構調査 (うるま市)	総額： 24,601,132円 国： 19,680,000円 県： 644,000円 市： 4,277,132円	東の曲輪の遺構調査を実施した。
国指定史跡 「浦添城跡」 遺構調査 (浦添市)	総額： 10,004,969円 国： 8,000,000円 県： 260,000円 市： 1,744,969円	城跡北側崖面において岩崩落対策工事にかかる調査を実施した。
国指定史跡 「中城城跡」 遺構調査 (中城村)	総額： 32,001,172円 国： 25,600,000円 県： 810,000円 村： 5,591,172円	一の郭内の北側城壁内面沿いで遺構確認を目的に発掘調査を実施した。
国指定史跡 「中城城跡」 遺構調査(災害復旧) (中城村)	総額： 32,941,201円 国： 28,000,000円 県： 696,000円 村： 4,245,201円	西の郭北端の岩盤崖下の盛土予定箇所で発掘調査を実施した。

(4) 遺跡分布調査

事業名	事業総額	事業内容
遺跡詳細分布調査及び重要遺跡確認調査（文化庁国庫補助事業）	総額：5,052,712千円 国：1,596,725千円 県：15,107千円 市町村：3,440,880千円	埋蔵文化財の記録の作成又は保存に必要な資料を得るための発掘調査及び今後開発が予定されている地域、遺跡の整備事業に必要な確認調査及び詳細分布調査を実施した。

(5) 埋蔵文化財発掘調査

ア 民間（大学等）が実施する学術調査

項目 No.	遺跡名	所在 市町村	調査主体・調査担当者	調査目的	遺跡の主な 時期・性格
1	金武鍾乳洞遺跡	金武町	沖縄国際大学 教授 上原 静	学術研究	グスク時代・ 集落跡

イ 地方公共団体が実施する開発に伴う緊急調査

項目 No.	遺跡名	所在地	調査主体	原因	業務内容	経費（千円）	主な財源
1	普天間石川原遺跡	宜野湾市	沖縄県立埋蔵文化財センター	住宅建設	発掘調査 資料整理	105,151	沖縄防衛局
2	楚辺親見原A遺跡 ほか6遺跡	読谷村	沖縄県立埋蔵文化財センター	道路	発掘調査 資料整理	318,430	沖縄防衛局
3	鏡水原遺跡	那覇市	沖縄県立埋蔵文化財センター	道路	資料整理	4,802	沖縄総合事務局南部国道事務所
4	首里当蔵旧水路	那覇市	沖縄県立埋蔵文化財センター	道路	資料整理	6,987	沖縄県
5	首里高校内中城御殿跡ほか2遺跡	那覇市	沖縄県立埋蔵文化財センター	学校建設	発掘調査 資料整理	161,719	沖縄県
6	長崎兼久遺物散布地	名護市	名護市教育委員会	基地建設	資料整理	6,588	沖縄防衛局
7	大浦崎収容所跡（炊事場跡及び桟橋遺構）	名護市	名護市教育委員会	基地建設	資料整理	909	沖縄防衛局
8	越来グスク	沖縄市	沖縄市教育委員会	個人住宅建設	資料整理	6,961	文化庁
9	仲宗根遺跡	沖縄市	沖縄市教育委員会	個人住宅建設	資料整理	3,300	文化庁
10	大工廻八所集落跡B地点ほか1遺跡	沖縄市	沖縄市教育委員会	米軍施設移設等	発掘調査	128,407	沖縄防衛局
11	楚辺徳地原遺跡Aほか1遺跡	読谷村	読谷村教育委員会	駐留軍用地における陸軍関連施設移設事業	発掘調査	165,980	事業者
12	嘉手納貝塚東遺跡	嘉手納町	嘉手納町教育委員会	公園整備	発掘調査	59,768	防衛局
13	平安山又上集落跡・上勢頭集落跡	北谷町	北谷町教育委員会	保安施設建設	発掘調査	214,697	事業者
14	安里羽佐間原古墓群	那覇市	那覇市	公園造成	資料整理	1,430	沖縄県

15	末吉村跡	那覇市	那覇市	公園造成	発掘調査 資料整理	53,624	国土交通省
16	識名坂	那覇市	那覇市	道路	資料整理	6,567	国土交通省
17	首里旧金城村跡	那覇市	那覇市	住宅	資料整理	495	文化庁
18	久茂地村跡	那覇市	那覇市	その他 建物	資料整理	13,242	那覇市
19	鏡水水溜原B遺跡	那覇市	那覇市	道路	発掘調査	26,937	沖縄総合事務局 南部国道事務所
20	真地御殿後原	那覇市	那覇市	霊園	発掘調査	0	事業者
21	壺屋古窯群ほか1 遺跡	那覇市	那覇市	住宅	発掘調査 資料整理	5,424	文化庁
22	豊見城古島B遺跡 ほか1遺跡	豊見城市	豊見城市教育委員会	工芸振 興施設	資料整理	7,320	沖縄県
23	仲村渠殿遺跡	南城市	南城市教育委員会	個人住 宅建設	発掘調査 資料整理	4,501	文化庁
24	平良原遺跡	与那原町	与那原町教育委員会	バイパス 事業	資料整理	39,336	沖縄総合事務局 南部国道事務所
25	大見武古島遺跡	与那原町	与那原町教育委員会	バイパス 事業に伴 う鉄塔移 設	資料整理	40,414	事業者
26	与那覇旧日本軍壕	南風原町	南風原町教育委員会	与那原バ イパス改 良事業	発掘調査 資料整理	73,293	沖縄総合事務局 南部国道事務所
27	友利遺跡	宮古島市	宮古島市教育委員会	住宅兼店 舗	発掘調査 資料整理	1,693	文化庁
28	根間・西里遺跡・他1 遺跡	宮古島市	宮古島市教育委員会	住宅・店 舗	資料整理	4,180	文化庁
29	西原底の古墓	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	436	沖縄県
30	友利元島遺跡	宮古島市	宮古島市教育委員会	ホテル建 設	発掘調査	1,000	事業者
31	友利遺跡	宮古島市	宮古島市教育委員会	ホテル 建設	発掘調査	2,464	事業者
32	保里遺跡	宮古島市	宮古島市教育委員会	道路整 備	資料整理	4,589	沖縄県
33	ウズラ嶺の古墓他	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	資料整理	1,056	沖縄県
34	魚口の古墓	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	1,209	沖縄県

35	南西方の古墓	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	432	沖縄県
36	新城狭間の古墓群	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	1,611	沖縄県
37	第2ウズラ嶺の塚	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	432	沖縄県
38	イリノソコ・ウヅラ 嶺・狭間地区	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	資料整理	957	沖縄県
39	第2イリノソコ古墓 群	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	資料整理	286	沖縄県
40	長間更竹の古墓	宮古島市	宮古島市教育委員会	ほ場整備 工事	発掘調査	1,364	沖縄県
41	登野城遺跡	石垣市	石垣市教育委員会	個人兼共 同住宅	資料整理	2,567	文化庁
42	川平大兼久古墓群	石垣市	石垣市教育委員会	保育所建 設	資料整理	3,055	石垣市
43	真栄里撫原古墓群	石垣市	石垣市教育委員会	リゾー ト開発	発掘調査 資料整理	5,839	事業者

(6) 基地内埋蔵文化財調査

事業名	事業総額	事業内容
基地内埋蔵文化財詳細分布調査 (文化庁国庫補助事業)	総額：62,432千円 国：47,520千円 県：14,912千円	米軍基地内に所在する埋蔵文化財の範囲、性格及び内容等を確認するために、範囲確認調査を行った。

7 文化財保存整備

令和元年度に実施した文化財保存整備事業は次のとおりである。

(1) 無形文化財

① 伝承者養成事業

保持者が伝承者を対象に、実技指導等の研修会を実施し、伝承者の養成を行った。

1) 国・県指定無形文化財

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
喜如嘉の芭蕉布伝承者養成	喜如嘉の芭蕉布保存会	7,588,000	7,000,000	294,000	294,000
宮古上布伝承者養成	宮古上布保持団体	8,535,000	8,000,000	267,000	268,000
久米島紬伝承者養成	久米島紬保持団体	8,226,000	8,000,000	113,000	113,000
組踊伝承者養成	伝統組踊保存会	12,184,946	12,000,000	90,000	94,946
琉球舞踊伝承者養成	琉球舞踊保存会	7,277,938	7,000,000	104,000	173,938
琉球歌劇伝承者養成	琉球歌劇保存会	1,230,000	-	648,000	582,000
本場首里の織物伝承者養成	沖縄伝統本場首里織物保存会	351,000	-	259,000	92,000
八重山上布伝承者養成	八重山上布保存会	426,000	-	320,000	106,000
沖縄伝統音楽野村流伝承者養成	野村流保存会	325,407	-	100,000	225,407
沖縄伝統音楽安富祖流伝承者養成	安富祖流保存会	301,811	-	100,000	201,811
沖縄伝統音楽箏曲伝承者養成	箏曲保存会	353,970	-	100,000	253,970
びん型伝承者養成	沖縄伝統びん型保存会	426,000	-	320,000	106,000

※事業総額は市町村補助及び個人負担分も含む。

2) 国選定保存技術

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
手機製作技術練磨	大城 義政	1,112,000	1,106,000	-	6,000
苧麻糸手績技術伝承者養成	宮古苧麻績み保存会	10,280,000	10,000,000	140,000	140,000
組踊道具・衣裳製作修理技術伝承者養成	組踊道具・衣裳製作修理技術保存会	7,224,336	7,000,000	100,000	124,336
結髪(沖縄伝統芸能)技術練磨	古波 藏 佐紀	673,892	536,000	67,000	70,892

3)記録作成等の措置を講ずべき無形文化財(芸能の部)

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
琉球古典箏曲記録保存調査	琉球古典箏曲 記録保存調査会	1,741,529	1,678,000	31,000	32,529

② 公開事業

全国各地で無形文化財を鑑賞する機会を設け、その一層の普及・伝承を図った。

1)国・県指定無形文化財

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
組踊特別鑑賞会	伝統組踊保存会	30,592,543	27,753,000	999,000	1,840,543

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	県補助	市町村補助	事業主体等
第61回九州地区民俗芸能大会派遣事業	一般財団法人嘉手 納町野里共進会 (嘉手納町)	2,838,800	500,000	360,000	1,978,800

③ 組踊教育普及事業

児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、組踊等沖縄伝統芸能の県内への普及啓発を図るとともに、若手実演家の活動機会を増やすことによって、後継者の育成を図った。

令和元年度

[単位:円]

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
組踊等沖縄伝統芸能普及啓発事業	一般社団法人伝統組踊保存会	3,166,000	0	3,166,000	0
組踊等教育普及事業	平成31年度「組踊等教育普及事業」共同事業体	37,044,000	29,635,000	7,409,000	0

1)児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会

事業総額：3,166千円（執行済額3,166千円）

趣 旨：児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、組踊等沖縄伝統芸能の県内への普及啓発を図るとともに、若手実演家の活動機会を増やすことによって、後継者の育成を図る。

事業内容：上演演目は、組踊（執心鐘入）あるいは沖縄芝居及び沖縄伝統芸能（琉球舞踊）

解 説：演目解説書を児童生徒全員に配布し、演目概要等の紹介

事前ワークショップ（WS）：希望する学校にて実施

実演団体：一般社団法人 伝統組踊保存会

鑑賞校、開催日時は次のとおり

ア 県立コザ高等学校〔定時制〕（鑑賞人数 58 人）

日 時：令和元年 9 月 19 日（木） 午後 6 時 15 分開演

会 場：県立コザ高校体育館

第 1 部：琉球舞踊「老人老女」「若衆こてい節」「前の浜」「天川」

第 2 部：組踊「執心鐘入」

事前WS：9 月 18 日（水）18:40～19:40 受講人数：58 人

イ 北谷町立浜川小学校（鑑賞人数 605 人）

日 時：令和元年 11 月 11 日（木） 午前 10 時 30 分開演

会 場：浜川小体育館

第 1 部：琉球舞踊「老人老女」「若衆こてい節」「下り口説」「天川」

第 2 部：組踊「執心鐘入」

事前WS：11 月 5 日（火）10:35～11:20（4 年生）受講人数：120 人

ウ 沖縄ろう学校、特別支援はなさき分校（鑑賞人数計 68 人）

日 時：令和元年 12 月 19 日（木） 午前 10 時開演

会 場：沖縄ろう学校体育館

第 1 部：琉球舞踊「老人老女」「初春」「下り口説」「かせかけ」

第 2 部：組踊「執心鐘入」

事前WS：12 月 19 日（木）9:50～10:40（高等部）受講人数：45 人



2) 組踊等教育普及事業・・・沖縄県特別推進交付金事業

趣旨：日常生活において、組踊等沖縄の無形文化財（芸能）を鑑賞する機会の少ない児童・生徒に対し、これを公演し観賞させることによって、郷土の無形文化財（芸能）への理解と関心を深めさせ、これを保存継承する社会的基盤の形成を図る。

ア 児童生徒離島公演

事業総額：18,610 千円（国 14,888 千円 県 3,722 千円）

実演団体：平成 31 年度「組踊等教育普及事業」共同事業体

事業内容：上演演目：組踊（執心鐘入）及び沖縄伝統芸能（琉球舞踊）

解 説：演目解説書を児童生徒全員に配布し、演目概要等の紹介

ワークショップ（WS）：日程調整ができた学校にて実施

鑑賞校、開催日時、出演者は次のとおり

（ア）鑑賞校（鑑賞人数） 竹富町立鳩間小中学校（8 人）

【鑑賞会】日時：令和元年 9 月 3 日（火）13:30～14:30

- (イ) 鑑賞校 栗国村立栗国小中学校 (43 人)
【鑑賞会】 日時：令和元年 11 月 15 日 (金) 9:40～11:10
【W S】 日時：令和元年 11 月 14 日 (木) 14:10～14:55
 受講人数：小学 5 年生～中学 3 年生 27 人
- (ロ) 鑑賞校 久米島町 (清水小学校、仲里小学校、大岳小学校、球美中学校) (314 人)
【鑑賞会】 日時：令和元年 11 月 25 日 (月) 14:00～15:30
- (ハ) 鑑賞校 沖縄県立宮古特別支援学校、宮古島市立狩俣小学校、宮古島市立西辺中学校 (91 人)
【鑑賞会】 日時：令和元年 12 月 18 日 (水) 10:00～11:30
- (ニ) 鑑賞校 石垣市 (宮良小学校、白保小学校、新川小学校、登野城小学校、伊野田小学校、吉原小学校、海星小学校、崎枝小中学校、石垣中学校) (719 人)
【鑑賞会】 日時：令和元年 12 月 19 日 (木) 14:00～15:30
【W S】 日時：令和元年 12 月 20 日 (金) ①9:35～10:20
 ②10:35～11:20
 場所：白保小学校体育館 受講人数：全学年 109 人
【W S】 日時：令和元年 12 月 20 日 (金) 13:50～14:35
 場所：宮良小学校体育館 受講人数：小学 6 年生 23 人
- (ホ) 鑑賞校 伊江村 (伊江小学校・西小学校・伊江中学校) (157 人)
【鑑賞会】 日時：令和 2 年 1 月 21 日 (火) 13:30～15:00
【W S】 日時：令和 2 年 1 月 20 日 (月) ①10:40～11:30
 ②11:40～12:30
 場所：伊江中学校体育館 受講人数：1・2 年生 109 人
【W S】 日時：令和 2 年 1 月 21 日 (火) 8:40～9:25
 場所：西小学校体育館 受講人数：5・6 年 47 人



イ「組踊等教育普及事業」組踊ワークショップ・・・沖縄県特別推進交付金事業
 事業総額：7,175 千円 (国 5,740 千円 県 1,435 千円)

目 的：

- (1) 組踊をはじめとする沖縄伝統芸能を学校教育に取り入れることによって、児童生徒に郷土芸能への理解と関心を深めさせ、「心の教育」に寄与する。
- (2) 組踊等沖縄の無形文化財（芸能）を児童生徒に鑑賞させることに

よって、郷土の無形文化財（芸能）への理解と関心を深めさせ、これを保存継承する社会的基盤の形成を図る。

実演団体：令和元年度「組踊等教育普及事業」共同事業体

事業内容：県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を対象に、組踊の三要素である唱え・琉球古典音楽・琉球舞踊をワークショップにて体験する。実施の際は、三要素のいずれかを重点に置き、各実施校の体育館で行った。

開催校（21校合同開催含む）、開催日時は次のとおり

- (ア) 豊見城市立伊良波小学校（参加人数 110 人） 舞踊重点
日時：令和元年 7 月 12 日（金）10:30～12:10
- (イ) 沖縄市立比屋根小学校（参加人数 122 人） 音楽重点
日時：令和元年 7 月 16 日（火）10:30～12:10
- (ウ) 久米島町立清水小学校（参加人数 140 人） 唱え重点
日時：令和元年 9 月 19 日（木）10:30～12:10
- (エ) 宮古島市立鏡原小学校（参加人数 101 人） 音楽重点
日時：令和元年 9 月 26 日（木）14:00～15:50
- (オ) 沖縄県立森川特別支援学校（参加人数 37 人） 音楽重点
日時：令和元年 9 月 27 日（金）10:00～11:30
- (カ) うるま市立中原小学校（参加人数 281 人） 舞踊重点
日時：令和元年 10 月 15 日（火）10:35～12:15
- (キ) 沖縄市立泡瀬小学校（参加人数 120 人） 舞踊重点
日時：令和元年 10 月 17 日（木）10:00～11:30
- (ク) 糸満市立真壁小学校（参加人数 152 人） 音楽重点
日時：令和元年 10 月 29 日（火）10:35～12:15
- (ケ) 糸満市立光洋小学校（参加人数 68 人） 舞踊重点
日時：令和元年 11 月 8 日（金）10:30～12:10
- (コ) 那覇市立さつき小学校（参加人数 110 人） 舞踊重点
日時：令和元年 11 月 13 日（水）10:40～12:10
- (カ) 沖縄県立鏡が丘特別支援小学校（参加人数 32 人） 唱え重点
日時：令和元年 11 月 20 日（水）10:00～11:30
- (シ) 与那国町立与那国小学校（参加人数 82 人） 舞踊重点
日時：令和元年 11 月 27 日（水）10:00～11:30
- (ス) 糸満市立潮平小学校（参加人数 128 人） 舞踊重点
日時：令和元年 12 月 9 日（月）10:30～12:10
- (セ) 竹富町立船浮・白浜小学校（合同）（参加人数計 19 人） 舞踊重点
日時：令和元年 12 月 13 日（金）9:40～11:20
場所：船浮小学校体育館
- (ソ) 西原町立西原南小学校（参加人数 172 人） 舞踊重点
日時：令和元年 12 月 17 日（火）10:00～11:30

- (夕) 西原町立西原小学校（参加人数 296 人） 音楽重点
日時：令和元年 12 月 18 日（水）14:00～15:30
- (チ) 浦添市立沢岬小学校（参加人数 118 人） 舞踊重点
日時：令和元年 12 月 20 日（金）9:35～11:25
- (ツ) 西原町立坂田小学校（参加人数 138 人） 唱え重点
日時：令和 2 年 1 月 10 日（金）10:40～12:20
- (テ) 石垣市立白保中学校（参加人数 59 人） 唱え重点
日時：令和 2 年 1 月 16 日（木）14:00～15:40
- (ト) 沖縄市立美里小学校（参加人数 179 人） 唱え重点
日時：令和 2 年 1 月 20 日（月）10:35～12:15



ウ 武道館公演

事業総額：1,652 千円（国 1,322 千円、県 330 千円）

実演団体：一般社団法人伝統組踊保存会

事業内容：上演演目：組踊（護佐丸敵討）及び三線体験

日時：令和元年年 11 月 9 日（土）16:00～17:20

（三線体験 12:00～16:00 開催）

場所：県立武道館アリーナ棟内ステージ

解説：解説者/前川朝文「組踊の成り立ちと特徴」（解説書配布）

鑑賞人数：約 300 人

三線体験：体験用三線 10 丁

きらきら星、安波節工工四、三線音図を体験

講師（玉那覇昭二 新垣俊道 仲村逸夫 仲嶺良盛）

エ 組踊上演 300 周年記念品制作

事業総額：9,607 千円（国 7,685 千円、県 1,922 千円）

事業内容：組踊上演 300 周年記念品の制作（小学生対象には下敷き、中高生はクリアファイルを制作し、全児童生徒に配布）

(2) 民俗文化財

令和元年度

① 沖縄の行事食に関する総合調査事業（国庫補助事業）

事業総額：3,025,086 円（国 2,420,000 円、県 605,086 円）

事業主体：沖縄県教育委員会

事業期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

事業目的：沖縄県全域を対象とした行事食や関連する習俗等の総合調査を行い、その実態の把握と各地域の状態、文化財的価値等を明らかにし、民俗文化財の保護・活用に向けた基礎資料を作成することを目的とする。

事業内容：民俗学の専門家に調査を依頼し、沖縄の基層文化と深く結びついている行事食に関して食材や調理法、祭祀における取扱等の習俗について総合的な調査を実施した。調査地を沖縄本島北部・中部・南部及び周辺離島、宮古諸島、八重山諸島に区分し、補足調査を行った。その結果をまとめた「沖縄の行事食総合調査報告書」を刊行した。

(3) 天然記念物

令和元年度

① 天然記念物緊急調査(国庫補助事業)

事業名：天然記念物緊急調査(トゲネズミ)

事業総額：3,211 千円（国 2,568 千円、県 643 千円）

事業主体：沖縄県

事業期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

（平成 29 年度～令和 3 年度までの 5 年間継続事業）

事業目的：沖縄本島北部に生息する野生ネズミである。生態や個体数などについては、未だ不明な点が多く近年の目撃事例も非常に少ない。2008 年に再確認されるまで、絶滅すら危ぶまれた。ここ数年、マングース対策事業において、混獲される事例も生じており、今後具体的な保護策を講じる上でも、生息状況を把握するための緊急調査を実施する必要がある。

事業内容：(1)調査地 沖縄本島北部地域

(2)調査項目

a) 生息実態調査 b) 行動観察等

天然記念物の現状変更等

- 1) 【県天】フタオチョウの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (H31. 4. 3 許可)
申請者(日付): 宜野湾市教育委員会教育長 (H31. 3. 22)
許可(期間): 平成31年4月3日 付け 沖縄県教育委員会指令第22号 (H31. 4. 3 ~R2. 3. 31)
- 2) 【県天】イシカワガエル他2種の現状変更(試料採取)申請 (H31. 4. 19 許可)
申請者(日付): 広島大学両生類研究センター長 (H31. 4. 19)
許可(期間): 平成31年4月19日 付け 沖縄県教育委員会指令第27号 (H31. 4. 19 ~R4. 3. 31)
- 3) 【国天】米原のヤエヤマヤシ群落の現状変更(動物調査及び工作物設置)協議 (H31. 4. 15 進達)
協議者(日付): 環境省地方環境事務所那覇自然環境事務所 (H31. 3. 15)
同意(期間): 令和1年5月17日 付け 31受文庁第4号の122 (R1. 5. 17 ~R1. 7. 31)
- 4) 【国天】セマルハコガメの現状変更(永年飼育・教育普及)申請 (H31. 4. 19 許可)
申請者(日付): 南城市長 (H31. 4. 5)
許可(期間): 平成31年4月19日 付け 沖縄県教育委員会指令第28号 (H31. 4. 19 ~ 個体滅失)
- 5) 【県天】キクザトサワヘビの現状変更(生息調査、試料採取、飼育)申請 (H31. 4. 25 許可)
申請者(日付): 環境省沖縄奄美環境事務所長 (H31. 4. 10)
許可(期間): 平成31年4月25日 付け 沖縄県教育委員会指令第30号 (H31. 4. 25 ~R4. 3. 31)
- 6) 【県天】ヨナグニサンの現状変更(譲渡・展示)申請 (R1. 5. 13 許可)
申請者(日付): 伊丹市昆虫館館長 (H31. 4. 16)
許可(期間): 令和1年5月13日 付け 沖縄県教育委員会指令第33号 (R1. 5. 13 ~R1. 12. 31)
- 7) 【国天】セマルハコガメ・リュウキュウマガメの現状変更(一時移動・教材利用)申請 (R1. 6. 21 許可)
申請者(日付): 沖縄県教育委員会文化財課 (R1. 5. 21)
許可(期間): 令和1年6月21日 付け 元受文庁第4号の170 (R1. 6. 21 ~R4. 3. 31)
- 8) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(搬出路確保・樹木等の伐採)申請 (R1. 5. 21 進達)
申請者(日付): 東村教育委員会教育長 (R1. 5. 10)
許可(期間): 令和1年6月21日 付け 元受文庁第4号の169 (R1. 6. 21 ~R3. 2. 28)
- 9) 【国天】特別天然記念物1種及び天然記念物8種の現状変更(マングース等捕獲罠設置)協議 (R1. 5. 23 進達)
協議者(日付): 沖縄防衛局長 (R1. 5. 15)
同意(期間): 令和1年6月21日 付け 元受文庁第4号の191 (R1. 6. 21 ~R3. 3. 31)
- 10) 【県天】クロイワトカゲモドキの現状変更(生息調査、試料採取、一時捕獲展示)申請 (R1. 5. 30 許可)
申請者(日付): 環境省沖縄奄美環境事務所長 (R1. 5. 16)
許可(期間): 令和1年5月30日 付け 沖縄県教育委員会指令第35号 (R1. 5. 30 ~R2. 3. 31)
- 11) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 6. 11 進達)
申請者(日付): 株式会社イーエーシー代表取締役大石哲也 (R1. 5. 21)
許可(期間): 令和1年7月19日 付け 元受文庁第4号の283 (R1. 7. 19 ~R4. 4. 1)
- 12) 【県天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 6. 10 進達)
申請者(日付): 株式会社日建ハウジング代表取締役 眞保榮薫 (R1. 5. 24)
許可(期間): 令和1年7月19日 付け 元受文庁第4号の256 (R1. 7. 19 ~R2. 6. 30)
- 13) 【国天】セマルハコガメの現状変更(永年飼育・教育普及)申請 (R1. 6. 18 許可)
申請者(日付): 与那国町久部良小学校校長 (R1. 5. 21)
許可(期間): 令和1年6月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第38号 (R1. 6. 18 ~ 個体滅失)
- 14) 【県天】クロイワトカゲモドキの現状変更(一時捕獲、記録計測、試料採取)申請 (R1. 6. 21 許可)
申請者(日付): 筑波大学生命環境系教授 本多正尚 (R1. 5. 30)
許可(期間): 令和1年6月21日 付け 沖縄県教育委員会指令第40号 (R1. 6. 21 ~R2. 6. 30)
- 15) 【国天】平久保のヤエヤマシタンノの現状変更(樹勢回復及び土壌改良)申請 (R1. 6. 17 進達)
申請者(日付): 石垣市長 (R1. 6. 13)
許可(期間): 令和1年7月19日 付け 元受文庁第4号の407 (R1. 7. 19 ~R3. 3. 31)
- 16) 【県天】ホルストガエルの現状変更(一時移動・展示)申請 (R1. 6. 18 許可)
申請者(日付): 北九州市立自然史・歴史博物館長 上田恭一郎 (R1. 6. 7)
許可(期間): 令和1年6月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第42号 (R1. 6. 18 ~R1. 10. 16)
- 17) 【県天】宇根の大ソテツの現状変更(樹勢回復)申請 (R1. 7. 1 許可)
申請者(日付): 久米島町長 (R1. 6. 7)
許可(期間): 令和1年7月1日 付け 沖縄県教育委員会指令第46号 (R1. 7. 1 ~R2. 3. 27)

- 18) 【県天】ミヤコカナヘビの現状変更(一時捕獲及び試料採取)申請 (R1. 6. 19 許可)
 申請者(日付):琉球大学熱帯生物圏研究センター 准教授 戸田守 (R1. 6. 11)
 許可(期間):令和1年6月19日 付け 沖縄県教育委員会指令第43号 (R1. 6. 19 ~R4. 6. 30)
- 19) 【国天】オカヤドカリの現状変更(調査のための採取)申請 (R1. 6. 21 進達)
 申請者(日付):沖縄県知事 (R1. 6. 14)
 許可(期間):令和1年7月19日 付け 元受文庁第4号の440 (R1. 7. 19 ~R2. 2. 29)
- 20) 【県天】クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動、試料採取、個体採取)申請 (R1. 6. 26 許可)
 申請者(日付):千葉県中央博物館研究員 栗田隆気 (R1. 6. 21)
 許可(期間):令和1年6月26日 付け 沖縄県教育委員会指令第45号 (R1. 6. 26 ~R4. 6. 30)
- 21) 【国天】ケラマジカおよびその生息地の現状変更(自動カメラの設置)申請 (R1. 7. 18 許可)
 申請者(日付):一般財団法人沖縄県環境科学センター (R1. 6. 10)
 許可(期間):令和1年7月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第49号 (R1. 7. 18 ~R2. 3. 20)
- 22) 【県天】ミヤコカナヘビの現状変更(一時捕獲及び標識)申請 (R1. 7. 18 許可)
 申請者(日付):環境省自然環境局野生生物課 稀少種保全推進室長 (R1. 6. 25)
 許可(期間):令和1年7月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第50号 (R1. 7. 18 ~R2. 3. 31)
- 23) 【県天】ミヤコカナヘビ、ミヤコサワガニの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 7. 26 許可)
 申請者(日付):沖縄県農林水産部宮古農林水産振興センター所長 (R1. 7. 10)
 許可(期間):令和1年7月26日 付け 沖縄県教育委員会指令第51号 (R1. 7. 26 ~R3. 3. 31)
- 24) 【国天】セマルハコガメの現状変更(試料採取)申請 (R1. 8. 5 許可)
 申請者(日付):北海道大学大学人獣共通感染症リサーチセンター特任 邸 永晋 (R1. 6. 21)
 許可(期間):令和1年8月5日 付け 沖縄県教育委員会指令第52号 (R1. 8. 5 ~R3. 3. 31)
- 25) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 7. 30 進達)
 申請者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 7. 5)
 許可(期間):令和1年9月20日 付け 元受文庁第4号の641 (R1. 9. 20 ~R4. 9. 19)
- 26) 【国天】慶佐次湾のヒルギ林の現状変更(土砂の浚渫)申請 (R1. 7. 31 進達)
 申請者(日付):東村村長 (R1. 7. 31)
 許可(期間):令和1年8月7日 付け 元受文庁第4号の583 (R1. 8. 7 ~R2. 3. 31)
- 27) 【県天】イボイモリ、クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 8. 13 許可)
 申請者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 7. 5)
 許可(期間):令和1年8月13日 付け 沖縄県教育委員会指令第53号 (R1. 8. 13 ~R4. 8. 31)
- 28) 【国特】カンムリワシの現状変更(発信器の装着)申請 (R1. 8. 13 許可)
 申請者(日付):東海大学沖縄地域研究センター 河野裕美 (R1. 7. 1)
 許可(期間):令和1年8月13日 付け 沖縄県教育委員会指令第54号 (R1. 8. 13 ~R2. 3. 31)
- 29) 【国天】仲の神島海鳥繁殖地の現状変更(海鳥調査及び工作物の設置)申請 (R1. 8. 13 進達)
 申請者(日付):東海大学沖縄地域研究センター 河野裕美 (R1. 7. 1)
 許可(期間):令和1年9月20日 付け 元受文庁第4号の869 (R1. 9. 20 ~R2. 3. 31)
- 30) 【県天】セマルハコガメの現状変更(永年飼育・教育普及)申請 (R1. 8. 19 許可)
 申請者(日付):与那国町教育委員会教育長執務代理 (R1. 7. 26)
 許可(期間):令和1年8月19日 付け 沖縄県教育委員会指令第55号 (R1. 8. 19 ~ 個体滅失)
- 31) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R1. 8. 19 進達)
 協議者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 8. 26)
 同意(期間):令和1年9月20日 付け 元受文庁第4号の833 (R1. 9. 20 ~R4. 9. 19)
- 32) 【県天】イボイモリ、クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 8. 26 許可)
 申請者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 7. 24)
 許可(期間):令和1年8月26日 付け 沖縄県教育委員会指令第56号 (R1. 8. 26 ~R4. 8. 31)
- 33) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R1. 9. 11 進達)
 協議者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 7. 24)
 同意(期間):令和1年10月18日 付け 元受文庁第4号の1013 (R1. 10. 18 ~R4. 10. 17)
- 34) 【県天】イボイモリ、クロイトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 9. 11 許可)
 申請者(日付):沖縄総合事務局北部国道事務所長 (R1. 7. 16)
 許可(期間):令和1年9月11日 付け 沖縄県教育委員会指令第57号 (R1. 9. 11 ~R4. 9. 30)
- 35) 【県天】クロイトカゲモドキの現状変更(捕獲及び飼育)申請 (R1. 9. 11 許可)
 申請者(日付):一般財団法人美ら島財団理事長 花城良廣 (R1. 9. 3)
 許可(期間):令和1年9月11日 付け 沖縄県教育委員会指令第58号 (R1. 9. 11 ~R4. 8. 31)

- 36) 【**県天**】真謝のチュラフクギの現状変更(樹勢回復)申請 (R1. 9. 17 許可)
 申請者(日付):久米島町長 (R1. 8. 30)
 許可(期間):令和1年9月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第59号 (R1. 9. 18 ~R2. 3. 27)
- 37) 【**国天**】ケラマジカおよびその生息地の現状変更(イノシシ捕獲わな設置)申請 (R1. 9. 19 進達)
 申請者(日付):一般財団法人沖縄県環境科学センター (R1. 8. 30)
 許可(期間):令和1年10月18日 付け 元受文庁第4号の1000 (R1. 10. 18 ~R2. 3. 20)
- 38) 【**国天**】オカヤドカリの現状変更(マングース捕獲わな設置)申請 (R1. 9. 27 進達)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社代表者 エリック・ニューマン (R1. 9. 27)
 許可(期間):令和1年10月3日 付け 元受文庁第4号の1061 (R1. 10. 18 ~R2. 12. 31)
- 39) 【**県天**】万座毛石灰岩植物群落の現状変更(侵入植物の除伐等)申請 (R1. 10. 3 許可)
 申請者(日付):恩納村長 (R1. 9. 24)
 許可(期間):令和1年10月19日 付け 沖縄県教育委員会指令第63号 (R1. 10. 3 ~R3. 3. 31)
- 40) 【**県天**】嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区の現状変更(一時捕獲及び採集)申請 (R1. 10. 15 許可)
 申請者(日付):興儀春樹 (R1. 9. 13)
 許可(期間):令和1年10月10日 付け 沖縄県教育委員会指令第64号 (R1. 10. 10 ~R3. 9. 30)
- 41) 【**県天**】フタオチョウ他3種の現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 10. 11 許可)
 申請者(日付):沖縄防衛局長 田中利則 (R1. 10. 2)
 許可(期間):令和1年10月15日 付け 沖縄県教育委員会指令第65号 (R1. 10. 15 ~R2. 3. 31)
- 42) 【**県天**】イボイモリ、クロイワカゲモドキの現状変更(マングース捕獲わな設置)申請 (R1. 10. 16 許可)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社代表者 エリック・ニューマン (R1. 10. 9)
 許可(期間):令和1年10月16日 付け 沖縄県教育委員会指令第67号 (R1. 10. 16 ~R2. 12. 31)
- 43) 【**国天**】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R1. 10. 15 進達)
 協議者(日付):沖縄防衛局長 田中利則 (R1. 9. 25)
 同意(期間):令和1年11月15日 付け 元受文庁第4号の1131 (R1. 12. 3 ~R4. 3. 31)
- 44) 【**国天**】特天ノグチゲラ、天アカヒゲ他8種の現状変更(マングース捕獲わな設置)申請 (R1. 11. 1 進達)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社代表者 エリック・ニューマン (R1. 10. 23)
 許可(期間):令和1年11月15日 付け 元受文庁第4号の1245 (R1. 10. 23 ~R2. 5. 29)
- 45) 【**国天**】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 11. 12 進達)
 申請者(日付):南西環境研究所 代表取締役 田中順一 (R1. 10. 29)
 許可(期間):令和1年12月20日 付け 元受文庁第4号の1280 (R1. 10. 30 ~R5. 3. 31)
- 46) 【**県天**】イボイモリ他5種の現状変更(マングース捕獲わな設置)申請 (R1. 11. 21 許可)
 申請者(日付):環境サイエンス株式会社代表者 エリック・ニューマン (R1. 10. 23)
 許可(期間):令和1年12月21日 付け 沖縄県教育委員会指令第72号 (R1. 11. 21 ~R2. 5. 29)
- 47) 【**県天**】クロイワカゲモドキ、フタオチョウの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R1. 11. 25 許可)
 申請者(日付):南西環境研究所 代表取締役 田中順一 (R1. 10. 29)
 許可(期間):令和1年11月25日 付け 沖縄県教育委員会指令第73号 (R1. 11. 25 ~R5. 3. 31)
- 48) 【**国天**】首里金城の大アカギの現状変更(樹勢回復)申請 (R1. 11. 25 進達)
 申請者(日付):那覇市長 城間幹子 (R1. 10. 10)
 許可(期間):令和1年12月20日 付け 元受文庁第4号の1377 (R1. 12. 20 ~R2. 3. 31)
- 49) 【**県天**】嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区の現状変更(植物採集)申請 (R1. 12. 23 進達)
 申請者(日付):一般財団法人美ら島財団総合研究センター長 西銘宜孝 (R1. 11. 29)
 許可(期間):令和1年12月23日 付け 沖縄県教育委員会指令第79号 (R1. 12. 23 ~R4. 3. 10)
- 50) 【**国天**】仲間川天然保護区域、星立天然保護区域の現状変更(試料採取)申請 (R2. 1. 6 許可)
 申請者(日付):琉球大学理学部海洋自然科学科生物系 准教授 今井秀行 (R1. 12. 23)
 許可(期間):令和2年1月6日 付け 沖縄県教育委員会指令第82号 (R2. 1. 6 ~R2. 5. 31)
- 51) 【**国天**】オカヤドカリの現状変更(採取)申請 (R2. 1. 24 進達)
 申請者(日付):沖縄オカヤドカリ組合組合長 新垣昭 (R2. 1. 16)
 許可(期間):令和2年2月14日 付け 元受文庁第4号の1713 (R2. 2. 14 ~R2. 9. 30)
- 52) 【**国天**】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)協議 (R2. 1. 24 進達)
 協議者(日付):沖縄防衛局長 田中利則 (R2. 1. 21)
 同意(期間):令和2年2月14日 付け 元受文庁第4号の1712 (R2. 2. 14 ~R4. 3. 31)
- 53) 【**県天**】イシカワガエルの現状変更(一時捕獲及び試料採取)申請 (R2. 2. 7 許可)
 申請者(日付):麻布大学獣医学部生理学第一研究室 松井久美 (R2. 2. 5)
 許可(期間):令和2年2月7日 付け 沖縄県教育委員会指令第4号 (R2. 2. 7 ~R2. 2. 10)

- 54) 【国天】オカヤドカリの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 3. 19 許可)
 申請者(日付): 沖縄県南部土木事務所長 多嘉良斉 (R2. 1. 24)
 許可(期間): 令和2年3月19日 付け 元受文庁第4号の1815 (R2. 3. 19 ~R5. 3. 18)
- 55) 【県天】クロイワトカゲモドキの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 2. 14 許可)
 申請者(日付): 沖縄県南部土木事務所長 多嘉良斉 (R2. 1. 25)
 許可(期間): 令和2年2月14日 付け 沖縄県教育委員会指令第5号 (R2. 2. 14 ~R5. 3. 31)
- 56) 【国天】宮良川のヒルギ林の現状変更(土壌採取)申請 (R2. 2. 18 許可)
 申請者(日付): 東北学院大学 柳澤英明 (R1. 12. 16)
 許可(期間): 令和2年3月19日 付け 元受文庁第4号の1846 (R2. 3. 19 ~R2. 12. 31)
- 57) 【国天】特別天然記念物1種及び天然記念物8種の現状変更(マングース等捕獲罠設置)協議 (R2. 2. 18 進達)
 協議者(日付): 環境省沖縄奄美環境事務所長 (R2. 2. 10)
 同意(期間): 令和2年3月19日 付け 元受文庁第4号の1845 (R2. 3. 19 ~R5. 3. 31)
- 58) 【県天】クロイワトカゲモドキ他5種の現状変更(マングース等捕獲罠設置)協議 (R2. 2. 21 許可)
 協議者(日付): 環境省沖縄奄美環境事務所長 (R2. 2. 11)
 許可(期間): 令和2年2月21日 付け 沖縄県教育委員会指令第6号 (R2. 2. 21 ~R5. 3. 31)
- 59) 【国天】星立天然保護区域、オカヤドカリの現状変更(水生生物調査、一時捕獲及び移動)申請 (R2. 3. 13 進達)
 申請者(日付): 八重山土木事務所 所長 勢理客 武 (R2. 2. 25)
 許可(期間): 令和2年4月17日 付け 元受文庁第4号の2079 (R2. 4. 17 ~R5. 3. 31)
- 60) 【県天】ヨナグニサンの現状変更(飼育・展示)申請 (R2. 3. 17 許可)
 申請者(日付): 伊丹市昆虫館館長 奥山清市 (R2. 2. 20)
 許可(期間): 令和2年3月17日 付け 沖縄県教育委員会指令第10号 (R2. 3. 17 ~R2. 9. 30)
- 61) 【国天】ケラマジカおよびその生息地の現状変更(自動撮影カメラの設置)申請 (R2. 3. 16 許可)
 申請者(日付): 一般財団法人沖縄県環境科学センター 代表理事 比嘉悟 (R2. 3. 12)
 許可(期間): 令和2年3月16日 付け 沖縄県教育委員会指令第11号 (R2. 3. 16 ~R2. 8. 31)
- 62) 【県天】嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区の現状変更(昆虫トラップ等の設置及び植生調査)申請 (R2. 3. 17 許可)
 申請者(日付): 学校法人沖縄科学技術大学院大学学園理事長 ピーター・グレース (R2. 3. 2)
 許可(期間): 令和2年3月17日 付け 沖縄県教育委員会指令第12号 (R2. 3. 17 ~R4. 3. 31)
- 63) 【県天】イシカワガエル、ナミエガエル、ホルストガエルの現状変更(一時捕獲及び試料採取等)申請 (R2. 3. 18 許可)
 申請者(日付): 千木良芳範 (R2. 3. 5)
 許可(期間): 令和2年3月18日 付け 沖縄県教育委員会指令第13号 (R2. 3. 17 ~R5. 3. 31)
- 64) 【県天】フタオチョウの現状変更(一時捕獲及び移動)申請 (R2. 3. 25 許可)
 申請者(日付): 沖縄防衛局長 田中利則 (R2. 3. 6)
 許可(期間): 令和2年3月25日 付け 沖縄県教育委員会指令第14号 (R2. 3. 25 ~R3. 3. 31)

(4) 建造物

①重文 新垣家住宅主屋ほか3棟 建造物保存修理(公開活用)(那覇市)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:新垣和子ほか5名

事業目的:重要文化財の適正な保存

事業内容:経年劣化による主屋、作業場、離れ等の保存修理

	令和元年度(千円)
所有者負担	0
市補助額	3,561
県補助額	3,559
国庫補助額	28,481
合計	35,601

②登録文化財 なごみの塔 建造物保存修理(竹富町)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:地縁団体法人 竹富公民館

事業目的:登録文化財の保存修理

事業内容:保存修理に係る設計・管理

	令和元年度(千円)
所有者負担	0
町補助額	748
県補助額	248
国庫補助額	3,984
合計	4,980

③国選定 竹富町竹富島重要伝統的建造物群基盤強化事業(竹富町)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:竹富町

事業目的:伝統的建造物群の適正な保存

事業内容:経年劣化による、屋根、外壁等の保存修理

	令和元年度(千円)
町補助額	1,019
県補助額	727
国庫補助額	6,983
合計	8,729

④県指定文化財 新盛家住宅保存修理工事(竹富町)

事業種別:県単独補助事業

事業主体:竹富町

事業目的:県指定文化財の適正な保存

事業内容:経年劣化による、屋根(茅葺き)の保存修理(葺き替え)

	令和元年度(千円)
町負担額	3,967
県補助額	3,229
合計	7,196

8 記念物

(1) 史跡・名勝・文化的景観

本県における国指定の史跡・名勝(特別名勝、国の登録記念物を含む)及び国選定の文化的景観、県指定の史跡・名勝の件数は合計126件(令和2年5月1日現在)である。令和元年10月16日には今帰仁村の「今泊フクギ屋敷林及び集落景観」が県内2番目となる国の重要文化的景観に選定され、令和2年3月10日に石垣市の白保竿根田原洞穴遺跡が国の史跡に指定された。今後も貴重な文化財の適切な保護と保存、活用を図るために、指定文化財の件数を増やしていく必要がある。

史跡・名勝等の復元整備等については、現在、国・県の指定文化財を中心に進めている。令和元年度は国指定史跡の「勝連城跡」、「今帰仁城跡附シイナ城跡」、「中城城跡」、「具志川城跡：久米島町」、「浦添城跡」、「知念城跡」、「内間御殿」、「糸数城跡」、「フルスト原遺跡」、「伊礼原遺跡」、「北大東島燐鉱山遺跡」、「先島諸島火番盛(小城盛)」、「円覚寺跡」、「今帰仁城跡附シイナ城跡(災害復旧)」、「中城城跡(災害復旧)」、「北大東島燐鉱山遺跡(災害復旧)」、「糸数城跡(災害復旧)」、「具志川城跡：糸満市(災害復旧)」及び名勝「伊江殿内庭園」において歴史生き生き史跡等総合整備活用整備事業を実施した。また、八重瀬町ではハナンダー(自然橋)の名勝地調査事業を実施した。また、史跡等買上事業(直接買上)では、国指定史跡の「勝連城跡」、「佐敷城跡」、国指定名勝の「大和井」にて実施し、国指定名勝「伊江御殿別邸庭園」、国指定史跡「伊礼原遺跡」については買上事業の先行取得償還を実施した。国指定史跡の「具志川城跡：久米島町」、「座喜味城跡」、「糸数城跡」、「中頭方西海道及び普天満参詣道」、及び国指定名勝の「川平湾及び於茂登岳」において史跡等保存活用計画策定事業をそれぞれ実施した。県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」において首里金城町石畳道保存修理事業を、県指定史跡「ミントングスク」において県指定文化財管理事業を実施した。

①受託事業

発掘調査事業

- ・「首里城跡」発掘調査業務

内閣府沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所の公園整備事業に伴うもので、首里城地区発掘関連資料整理及び報告書作成業務をおこない、「首里城

跡」美福門磴道地区発掘調査報告書を刊行した。

事業主体：沖縄県

事業費：4,193,000円

②国庫補助事業

ア) 史跡等保存活用計画策定事業

a) 事業名：史跡「具志川城跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：久米島町

事業経費：4,377,449円（国3,501,000円、県113,000円 町763,449円）

事業内容：○報告書を刊行した。

◇具志川城跡保存活用計画策定委員会

1)令和元年11月6日（久米島博物館）

2)令和元年12月26日（国建事務所）

3)令和2年1月29日（久米島博物館）

b) 事業名：史跡「座喜味城跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：読谷村

事業経費：4,285,000円（国3,428,000円、県110,000円 村747,000円）

事業内容：○報告書を刊行した。

◇座喜味城跡保存活用計画策定委員会

1)令和元年7月23日（読谷村教育委員会）

2)令和元年11月29日（読谷村教育委員会）

3)令和2年2月4日（読谷村教育委員会）

c) 事業名：史跡「糸数城跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：南城市

事業経費：2,787,745円（国2,230,000円、県0円 市557,745円）

事業内容：○報告書を刊行した。

◇糸数城跡保存活用計画策定委員会

1)令和元年7月29日（南城市役所）

2)令和元年10月7日（南城市役所）

3)令和2年1月30日（南城市役所）

d) 事業名：史跡「中頭方西海道及び普天満参詣道」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：浦添市

事業経費：2,121,800円（国1,576,000円、県0円 市545,800円）

事業内容：○中間報告書を作成した。

◇中頭方西海道及び普天満参詣道保存活用計画策定委員会

1)令和2年1月31日（浦添市役所）

2)令和2年3月11日（浦添市役所）

e) 事業名：名勝「川平湾及び於茂登岳」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：石垣市

事業経費：2,451,911円（国1,920,000円、県0円 市531,911円）

事業内容：○報告書を刊行した。

◇川平湾及び於茂登岳保存活用計画策定委員会

1)令和元年8月22日（石垣市教育委員会）

2)令和元年12月18日（石垣市教育委員会）

イ) 歴史活き活き史跡等総合活用整備事業

a) 事業名：史跡「勝連城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：うるま市

事業経費：24,601,132円（国19,680,000円、県644,000円、市4,277,132円）

事業内容：○東の曲輪の遺構調査を実施した。

○西原御門付近の石畳道の舗装工事、四の曲輪の雨水処理施設の切り直し工事を実施した。

◇勝連城跡整備委員会

1)令和2年3月4日（うるま市役所・史跡「勝連城跡」）

2)令和2年3月18日（うるま市役所・史跡「勝連城跡」）

b) 事業名：史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：今帰仁村

事業経費：11,022,000円（国8,817,000円、県292,000円、村1,913,000円）

事業内容：○外郭地区等において、サイン設置工事を実施した。

○保存修理事業の成果公開のための整理作業を実施した。

◇今帰仁城附シイナ城跡整備委員会

1)令和元年6月20日（今帰仁村歴史文化センター・史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」）

c) 事業名：史跡「中城城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：中城村

事業経費：32,001,172円（国25,600,000円、県810,000円、村5,591,172円）

事業内容：○一の郭内の北側城壁内面沿いで遺構確認を目的に発掘調査を実施した。

○過去に実施したレーザー測量及び写真測量で得られた一の郭城壁のデータを図化した。

○一の郭北側城壁上段石積と下段石積の一部の解体積み直しを行った。

◇中城城跡整備委員会

1)令和元年5月20日（中城城跡2階会議室）

2)令和元年11月20日（中城城跡2階会議室）

d) 事業名：史跡「具志川城跡：久米島町」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：久米島町

事業経費：8,959,557円（国7,167,000円、県236,000円、町1,556,557円）

事業内容：○三の郭において平成30年度に崩落した箇所をボーリングで調査をした。

○三の郭において令和元年度に崩落した石積の復旧整備の設計業務を実施した。

○城門前の会談以降の解説板を1基設置した。

◇具志川城跡整備委員会

1)令和元年11月7日（久米島町博物館講堂・史跡「具志川城跡」）

2)令和元年12月16日（株式会社国建事務所）

e) 事業名：史跡「浦添城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業
事業主体：浦添市

事業経費：10,004,969円（国8,000,000円、県260,000円、市1,744,969円）

事業内容：○城跡北側崖面において岩崩落対策工事にかかる調査を実施した。

○発掘調査報告書刊行に向けて遺物観察表、遺構図面レイアウト、拓本等を作成した。

f) 事業名：史跡「知念城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業
事業主体：南城市

事業経費：11,789,847円（国9,431,000円、県307,000円、市2,051,847円）

事業内容：○西側城壁と北側城壁の間に位置している石積の崩落箇所の地質調査を行った。

○西側城壁の解体積み直しの設計を行い、北側城壁の写真測量を行った。

◇知念城跡整備委員会

1)令和元年11月18日（南城市役所、知念城跡）

2)令和2年2月20日（南城市役所、知念城跡）

g) 事業名：史跡「内間御殿」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業
事業主体：西原町

事業経費：6,675,642円（国5,340,000円、県174,000円、町1,161,642円）

事業内容：○東殿の西、北、東側において各1箇所ずつ神殿基壇縁石に沿って発掘調査を実施した。

h) 事業名：名勝「伊江殿内庭園」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：那覇市

事業経費：7,994,030円（国6,395,000円、県212,000円、市1,387,030円）

事業内容：○庭園の主庭部の陽刻文字4文字の保存処置業務を実施した。

◇伊江殿内庭園整備検討会及び整備委員会

1)令和元年11月28日（首里公民館・名勝伊江殿内庭園）

2)令和2年2月25日（首里公民館・名勝伊江殿内庭園）

i) 事業名：史跡「伊礼原遺跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事

業

事業主体：北谷町

事業経費：77,987,440円（国62,389,000円、県2,032,000、町13,566,440円）

事業内容：○低湿地区において園路広場設置工、建築施設組立、橋の設置、植栽工を実施した。

○砂丘区（縄文広場）において園路広場設置工、建築施設組立、管渠設置工を実施した。

◇伊礼原遺跡整備検討会及び整備委員会

1)令和元年10月10日（北谷町役場）

2)令和2年3月5日（北谷町役場・伊礼原遺跡）

j) 事業名：史跡「北大東島燐鉱山遺跡」歴史生き生き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：北大東村

事業経費：24,693,000円（国10,816,000円、県350,000円、村13,527,000円）

事業内容：○整備基本計画を策定した。

○燐鉱石貯蔵庫に高潮を監視するためのカメラを設置した。

◇北大東島燐鉱山遺跡整備委員会

1)令和元年5月28日（北大東村役場・史跡「北大東島燐鉱山遺跡」）

2)令和元年8月20日（株式会社国建事務所会議室）

3)令和元年12月12日（株式会社国建事務所会議室）

k) 事業名：史跡「糸数城跡」歴史生き生き史跡等総合整備活用整備事業
事業主体：南城市

事業経費：8,055,011円（国6,444,000円、県216,000円、市1,395,011円）

事業内容：○整備基本計画を策定した。

○指定地内において「根石グスク」、「佐南グムイ」、「蔵屋敷」の標柱を設置した。

◇糸数城跡整備委員会

1)令和元年11月27日（南城市役所会議室・史跡「糸数城跡」）

2)令和2年2月19日（南城市役所会議室）

l) 事業名：史跡「フルスト原遺跡」歴史生き生き史跡等総合整備活用整備事業

事業主体：石垣市

事業経費：8,656,876円（国6,925,000円、県230,000円、市1,501,876円）

事業内容：○第1号～5号石罫の平面測量を実施した。

○出土資料のうち、陶磁器・土器・獣魚骨の整理を実施した。
骨製品の実測、デジタル図化を委託により実施した。

○フルスト原遺跡発掘調査報告書を刊行した。

m) 事業名：史跡「先島諸島火番盛/小城盛」歴史生き生き史跡等総合整備
事業主体：竹富町

事業経費：3,273,170円（国2,618,000円、県0円、町655,170円）

事業内容：○平成30年度に崩落した石積の一部修復及びレーザー測量を実施した。

n) 事業名：史跡「円覚寺跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業
事業主体：沖縄県

事業経費：27,938,103円（国22,350,000円、県5,588,103円）

事業内容：○三門復元に向けて、業務委託により実施設計図を作成した。
○琉球政府文化財保護委員会が設置したコンクリート製標柱が老朽していたため撤去した。

◇史跡「円覚寺跡」建築部会

1)令和元年10月24・25日（株式会社国建9階会議室）

o) 事業名：史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業（災害復旧）

事業主体：今帰仁村

事業経費：15,425,000円（国13,111,000円、県323,000円、村1,991,000円）

事業内容：○主郭において網の設置による落石防止対策工事を実施した。
○主郭城郭のレーザー測量、測量設計を実施した。

p) 事業名：史跡「中城城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業（災害復旧）

事業主体：中城村

事業経費：32,941,201円（国28,000,000円、県696,000円、村4,245,201円）

事業内容：○西の郭北端の岩盤崖下の盛土予定箇所を発掘調査を実施。
○災害発生箇所南側の岩盤基盤層を保護するための盛土と土留めの巨石設置、地滑り防止のための整地を実施した。

q) 事業名：史跡「北大東島燐鉱山遺跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業（災害復旧）

事業主体：北大東村

事業経費：37,032,000円（国31,477,000円、県683,000円、村4,872,000円）

事業内容：○毀損した石積遺構とトンネルアーチ端部の復元、修復工事を実施した。

r) 事業名：史跡「糸数城跡」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業（災害復旧）

事業主体：南城市

事業経費：1,507,123円（国1,281,000円、県0円、市226,123円）

事業内容：○崩落した南の虎口跡城壁の積み直し工事を実施した。

s) 事業名：史跡「具志川城跡：糸満市」歴史活き活き史跡等総合整備活用整備事業（災害復旧）

事業主体：糸満市

事業経費：4,264,694円（国3,624,000円、県85,000円、市555,694円）

事業内容：○崩落箇所のレーザー測量を行い、修復に係る設計を行った。
○破損したデッキ園路手摺りとスーフチミー（縦穴）蓋の修理を実施した。

ウ) 名勝地調査

事業名：ハナンダー（自然橋）名勝地調査事業

事業主体：八重瀬町

事業経費：3,484,760円（国2,787,000円、県99,000円、町598,760円）

事業内容：○ハナンダーの保全の必要性及び価値を検証し把握するため
地質調査とレーザー測量及び航空写真の撮影を実施した。
○「ハナンダー（自然橋）名勝地調査報告書」を刊行した。

エ) 史跡等の土地買上げ事業

a) 事業名：史跡「勝連城跡」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：うるま市

事業経費：17,062,000円（国13,649,000円、県315,000円、市3,098,000円）

買上げ実績：216.00㎡ 1筆

b) 事業名：史跡「大和井」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：宮古島市

事業経費：827,270円（国661,000円、県0円、市166,270円）

買上げ実績：44.74㎡ 1筆

c) 事業名：史跡「佐敷城跡」史跡等買上げ（直接買上げ）事業

事業主体：南城市

事業経費：91,636,408円（国73,309,000円、県1,648,000円、市16,679,408円）

買上げ実績：4,721.00㎡ 8筆

d) 事業名：名勝「伊江御殿別邸庭園」史跡等買上げ（先行取得償還）事業

事業主体：那覇市

事業経費：97,716,000円（国78,172,000円、県1,770,000円、市17,774,000円）

買上げ実績：平成23年度より10年間にわたり起債等による借入金を国・県の補助を得て年次計画で償還していく。

e) 事業名：史跡「伊礼原遺跡」史跡等買上げ（先行取得償還）事業

事業主体：北谷町

事業経費：180,674,004円

（国144,539,000円、県3,270,000円、町32,865,004円）

買上げ実績：平成23年度より10年間にわたり起債等による借入金を国・県の補助を得て年次計画で償還していく。

③ 県補助事業

ア) 史跡・名勝保存修理事業

事業名：県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」保存修理事業

事業主体：那覇市

事業経費：600,000円（県300,000円、市300,000円）

事業内容：○石畳道の所々に石の欠損や沈下が確認されており、通行に支障をきたしていたため補修を行った。

イ) 管理事業

事業名：県史跡ミントングスク管理事業

事業主体：南城市

事業経費：100,000円（県50,000円、市50,000円）

事業内容：○県史跡ミントングスクの適切な保存と活用を図るために、文化財指定地域の雑草木の除去及び清掃を史跡管理者に委託で実施した。

④史跡・名勝の現状変更等

1) 史跡「仲泊遺跡」の現状変更（平成31年4月23日付沖縄県教育委員会指令第29号）

昭和52年に設置され老朽した鉄筋コンクリート造の休憩所の撤去を沖縄県教育委員会が許可。

2) 県名「サンニヌ台」の現状変更（令和元年5月7日付沖縄県教育委員会指令第32号）

与那国町による岩石試料の採取を沖縄県教育委員会が許可。

3) 史跡「知念城跡」の現状変更（令和元年5月17日付31受文庁第4号の232）
南城市によるボーリングによる地質調査及び西側城壁の積み直しを文化庁が許可。

4) 史跡「糸数城跡」の現状変更（令和元年5月17日付31受文庁第4号の233）
南城市による正門南側城壁沿いの発掘調査、文化財標柱設置、南の虎口跡城壁積み直し工事を文化庁が許可。

5) 県名勝「万座毛」の現状変更（令和元年6月20日付沖縄県教育委員会指令第44号）

学校法人沖縄科学技術大学院大学による砂礫採取及びモニタリング調査を沖縄県教育委員会が許可。

6) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和元年6月21日付元受文庁第4号の93）

今帰仁村による外郭地区から平郎門へ至るルートが発掘調査、屋敷地等へのサイン設置を文化庁が許可。

7) 史跡「浦添城跡」の現状変更（令和元年6月21日付元受文庁第4号の94）

浦添市による内郭西地区城壁外面沿いの発掘調査、現代石垣の撤去、排土礫の仮置きを文化庁が許可。

8) 名勝「久部良バリ及び久部良フリシ」の現状変更（令和元年6月21日付元受文庁第4号の91）

与那国町による指定地内の八重山層群の砂岩の風化に関する調査に伴う試料採取を文化庁が許可。

- 9) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和元年6月21日付け元受文庁第4号の194）
中城村がイベント等の活用を行っている城郭東側の広場において、ターフパーキングを芝生の上に敷き詰める整備を文化庁が許可。
- 10) 史跡「北大東島燐鉱山遺跡」の現状変更（令和元年6月21日付け元受文庁第4号の219）
北大東村による貯蔵庫跡の南側石積解体、天端補強工事、南側坑口アーチ部の剥落部の復元を文化庁が許可。
- 11) 史跡「弁之御嶽」及び名勝「アマクヌミ 弁之御嶽」の現状変更（令和元年7月19日付け元受文庁第4号の264）
弁嶽ノ川内部の石積解体積み直し、弁嶽ノ川上部の屋根の設置を文化庁が許可。
- 12) 県名勝「宜野湾市森の川」の現状変更（令和元年7月2日付沖縄県教育委員会指令第47号）
真志喜共有財産保存会の指定地内での作業用道路の使用を沖縄県教育委員会が許可。
- 13) 名勝「東平安名崎」の現状変更（令和元年7月19日付け元受庁財第4号の333）
学校法人沖縄科学技術大学院大学が指定地内の海域において、サンゴ礁の美しさと重要性を世界に広く周知させるための学術研究を目的としたサンゴ礁海域調査「100 Island Challenge」を文化庁が許可。
- 14) 名勝及び天然記念物「八重干瀬」の現状変更（令和元年7月19日付け元受庁財第4号の334）
学校法人沖縄科学技術大学院大学が指定地内の海域において、サンゴ礁の美しさと重要性を世界に広く周知させるための学術研究を目的としたサンゴ礁海域調査「100 Island Challenge」を文化庁が許可。
- 15) 史跡「内間御殿」の現状変更（令和元年7月19日付け元受文庁第4号の432）
西原町による東江御殿の神殿基壇部外側発掘調査を文化庁が許可。
- 16) 名勝「川平湾及び於茂登岳」の現状変更（令和元年7月19日付け元受庁財第4号の433）
日本放送協会 沖縄放送局が自営受電線の劣化等に伴い、新設する地上の自営電線等の整備を文化庁が許可。
- 17) 史跡「円覚寺跡」（那覇市）の現状変更（令和元年7月19日付け元受庁財第4号の484）
那覇市が指定地内にある龍淵橋の天端の石畳の一部が経年劣化や観覧者の往来等によるわたちの修理を文化庁が許可。
- 18) 史跡「先島諸島火番盛（小城盛）」の現状変更（令和元年7月19日付け元受庁財第4号の485）
竹富町による小城盛（クスクムイ）の石積みの修復を文化庁が許可。
- 19) 史跡「今帰仁所跡附シイナ城跡」の現状変更（令和元年7月19日付け元受文庁第4号の494）
今帰仁村による石積崩落面の中込石の除去、崩落防止ネットの設置、崩落面

底部の発掘調査を文化庁が許可。

- 20) 史跡「勝連城跡」の現状変更（令和元年8月7日付け元受文庁第4号の524）
うるま市による東の郭南側の発掘調査を文化庁が許可。
- 21) 史跡「勝連城跡」の現状変更（令和元年9月20日付け元受文庁第4号の870）
うるま市による石畳道復元工事、法面整形工事、雨水排水設備工事、樹木の伐採を文化庁が許可。
- 22) 史跡「北大東島燐鉱山遺跡」の現状変更（令和元年9月20日付け沖縄県教育委員会指令第60号）
北大東村によるボーリングによる指定地内の地質調査を沖縄県教育委員会が許可。
- 23) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和元年9月30日付け沖縄県教育委員会指令第61号）
今帰仁村によるイベント開催に伴う仮設テント等の設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 24) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和元年10月10日付け沖縄県教育委員会指令第66号）
中城村によるイベント開催に伴う仮設舞台、仮設テント等の設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 25) 史跡「山田城跡」の現状変更（令和元年10月18日付け元受文庁第4号の999）
恩納村による指定地南側の発掘による遺構確認調査を文化庁が許可。
- 26) 史跡「中城城跡」の現状変更（令和元年10月21日付け沖縄県教育委員会指令第68号）
中城村によるイベント開催に伴う仮設舞台、仮設テント等の設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 27) 県史「龍潭及びその周辺」の現状変更（令和元年10月24日付け沖縄県教育委員会指令第69号）
首里城祭実行委員会によるろうそくカップ約2,000個の設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 28) 史跡「内間御殿」の現状変更（令和元年11月7日付け沖縄県教育委員会指令第70号）
西原町による指定地内へのカーブミラーの設置を沖縄県教育委員会が許可。
- 29) 県史「伊是名玉御殿」の現状変更（令和元年11月13日付け沖縄県教育委員会指令第71号）
伊是名村による石段脇の発掘調査を沖縄県教育委員会が許可。
- 30) 史跡「具志川城跡」の現状変更（令和元年12月5日付け沖縄県教育委員会指令第76号）
久米島町による三の郭崩落面の土質調査及び樹木の伐採を沖縄県教育委員会が許可。
- 31) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和元年12月6日付け沖縄県教育委員会指令第75号）

一般社団法人創作芸団レキオスによるイベント開催に伴う仮設舞台等の設置を沖縄県教育委員会が許可。

- 32) 史跡「首里城跡」及び名勝「首里城書院・鎖之間庭園」の現状変更（令和元年12月20日付け元受文庁第4号の1461）

国営沖縄記念公園事務所による火災によって焼失した首里城正殿、北殿、南殿、番所、書院・鎖之間、庭園、黄金御殿、寄満、近習詰所、二階御殿、奥書院、奉神門、女官居室のがれき撤去及びコンクリート躯体の解体、仮設道路の整備を文化庁が同意。

- 33) 史跡「伊礼原遺跡」の現状変更（令和2年1月17日付け元受文庁第4号の1564）

北谷町による低湿地区及び縄文広場における園路舗装工、東屋設置等を文化庁が許可。

- 34) 史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」の現状変更（令和2年1月17日付け沖縄県教育委員会指令3号）

今帰仁村によるイベント開催に伴う仮設舞台、仮設テント等の設置を沖縄県教育委員会が許可。

- 35) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年2月4日付け元受文庁第4号の1735）

国営沖縄記念公園事務所による仮設足場及び段差解消仮設通路の設置を文化庁が同意。

- 36) 史跡「勝連城跡」の現状変更（令和2年2月14日付け元受文庁第4号の1725）

うるま市による指定地内の墳墓の撤去を文化庁が許可。

- 37) 史跡「首里城跡」の現状変更（令和2年3月9日付け元受文庁第4号の1962）

国営沖縄記念公園事務所による正殿の遺構露出箇所への覆屋、見学デッキ、仮設通路の設置を文化庁が同意。

- 38) 県史名「首里金城町石畳道」の現状変更（令和2年3月17日付け沖縄県教育委員会指令第9号）

那覇市による石畳の修繕工事を沖縄県教育委員会が許可。

- 39) 史跡「円覚寺跡」（沖縄県）の現状変更（令和2年3月19日付け沖縄県教育委員会指令第15号）

沖縄県が琉球政府文化財保護委員会設置の標柱の撤去と埋め戻しを沖縄県教育委員会が許可。

- 40) 史跡「首里城跡」及び名勝「首里城書院・鎖之間庭園」の現状変更（令和2年3月24日付け元受文庁第4号の2100）

国営沖縄記念公園事務所による首里城正殿の遺構露出箇所の覆砂除去、がれき除去、遺構乾燥、遺構クリーニング、遺構部の樹脂強化処理、脱落石材片の接着と各種修復を文化庁が同意

- 41) 史跡「知念城跡」の現状変更（令和2年4月17日付け元受文庁第4号の2168）

南城市による仮設足場の設置にかかる後出しの現状変更許可申請を文化庁が許可。

9 銃砲刀剣類の登録

銃砲刀剣類の所持については、「銃砲刀剣類所持等取締法」による定めがある。その中でもとりわけ「美術品若しくは骨董品として価値のある火縄式鉄砲などの古式銃砲または美術品として価値のある刀剣類」の登録については、平成12年度同法改正により、それまでの文化庁長官の機関委任事務から都道府県の自治事務となったため、県教育委員会が任命した銃砲刀剣類登録審査委員の鑑定に基づいて行うことになっている。銃砲刀剣類登録審査委員の任期は2年である。

県内における銃砲刀剣類の登録件数は、令和2年3月31日現在で1,066件となっている。

10 みんなの文化財図鑑刊行事業

○事業目的

沖縄の歴史・文化への普及・啓発を行うため、国指定文化財、県指定文化財、市町村指定文化財を紹介する書籍、6冊を刊行する。刊行後は、県内の学校及び公立図書館を中心に配布するとともに、ハンドブック版については、観光客へのサービスとして世界遺産などの文化財と関連する施設に配布し、目に触れるようにする。

○事業概要

沖縄県の文化財を広く普及するために、「有形文化財編」「無形・民俗文化財編」「史跡・名勝編」「天然記念物編」「埋蔵文化財編」「ハンドブック版」を作成する。令和元年度は「有形文化財編」を刊行、小中学校、高等学校、公立図書館など655ヶ所に配布した。



11 郷土文化保護育成

(1) 沖縄県立埋蔵文化財センター事業

県立埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。

具体的には、団体見学の受け入れや体験学習、企画展、文化講座の開催をはじめ、資料の貸し出しと閲覧室の開放などを行っている。

これらを通して、埋蔵文化財に関する情報の活用を図り、県民をはじめとする多くの人々が、沖縄県の埋蔵文化財の重要性について理解を深めることを目途としている。

①常設展示

1) 常設展示室

常設展示室は、10 のテーマに沿ったコーナー展示を行っている。中央には、これまでの発掘調査の成果をもとに再現した「2,000 年前の琉球のムラ」のジオラマ(模型)を配置し、当時の食べ物を復元した「琉球御膳」や埋葬の様子がわかる「石棺墓の半截模型」を設置した。

各コーナーには時代ごとの沖縄の歴史と文化を遺跡、遺物を通して理解できるよう解説している。

2) 体験学習室

体験学習室は、見て、触れて、作る活動を通して、先人の知恵を体感することを目的としている。

まず、考古学の研究方法の一つである型式学による斧の形の移り変わりや、さまざまな土器のレプリカを通して理解することができる。また、発掘調査の集大成である調査報告書を作成するまでの出土遺物の整理(注記、実測、復元作業等)方法を学ぶことができる。

今後とも、考古学に関するさまざまな体験学習ができるように、内容を充実させていく。

②企画展示

1) 発掘調査速報展

当センターが前年度に行った発掘調査や分布調査の成果を、出土品の展示や遺構の写真、解説パネルを用い、広くかつ迅速に公開する。

2) 企画展

特定の考古資料や、特定の時期、地域をテーマにして、主な出土品を特集した展示をおこなっている。

3) 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」

当センターには、国指定の重要文化財「首里城京の内跡出土陶磁器」518 点を所蔵している。貴重な重要文化財の価値を広く一般に公開するため、テーマを設け企画展示する。

令和元年度 企画展一覧

企画展名	開催期間	会場
沖縄県の戦争遺跡 －生徒・学生と共に学ぶ－	令和元年6月4日～6月30日	エントランスホール
発掘調査速報2019	令和元年7月30日～9月1日	企画展示室
掘り出された戦前の沖縄	令和元年10月23日～12月1日	企画展示室
移動展 トゥグル浜遺跡	令和元年11月15日～11月19日	DiDi与那国交流館
特別企画展 首里城正殿跡出土品展	令和2年2月18日～6月28日 ※4月10日～5月14日まで一時閉鎖 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	企画展示室

③普及活動

1) 団体見学

当センターは、学校や自治会などの団体見学を受け入れており、職員による解説や指導、体験学習を行うことができる。令和元年度は25団体(1,362名)を受け入れた。

2) 文化講座・ギャラリートーク

第78回文化講座「みんなで学ぼう戦争遺跡」

日 時：令和元年6月29日(土)

場 所：県立埋蔵文化財センター研修室

講 師：港川小学校児童、読谷中学校生徒
大堀皓平(当センター職員)

第79回文化講座「発掘調査速報2019」

日 時：令和元年8月10日(土)

場 所：県立埋蔵文化財センター研修室

講 師：大堀皓平、荻堂匠美、奥平大貴、田村薫、
玉城綾、新垣力(当センター職員)

第80回文化講座「掘り出された戦前の沖縄－近年の発掘調査Ⅰ－」

日 時：令和元年11月2日(土)

場 所：県立埋蔵文化財センター研修室

講 師：田里一寿(宜野座村教育委員会)

国吉康孝(うるま市教育委員会)

内間靖(那覇市市民文化部)

大堀皓平(当センター職員) ※ギャラリートーク

第 81 回文化講座「掘り出された戦前の沖縄－近年の発掘調査Ⅱ－」

日 時：令和元年 11 月 9 日（土）
場 所：県立埋蔵文化財センター研修室
講 師：久貝弥嗣（宮古島市教育委員会）
具志堅清大（当センター職員）
菅原広史（浦添市教育委員会）
安座間充（金武町教育委員会）

第 82 回文化講座「掘り出された戦前の沖縄 記念講演会」

日 時：令和元年 11 月 30 日（土）
場 所：県立埋蔵文化財センター研修室
講 師：宮城弘樹（沖縄国際大学）
坂井秀弥（奈良大学）

3) 体験学習

「焼かない ミニ土器作り」

日 時：令和元年 8 月 3 日（土） 定員：50 名
会 場：県立埋蔵文化財センター研修室
参加者：小学生と中学生（小学校低学年生は保護者同伴）
講 師：当センター職員

第3節 史料編集事業

沖縄県の先史から現代までの歴史を扱う「新沖縄県史」の編集・刊行を行うとともに、沖縄と中国・東南アジア・朝鮮等との交流の歴史を示す第一級の資料である「歴代宝案」の校訂本及び訳注本の編集・刊行を行っている。

新沖縄県史編集事業は平成5年度にスタートし、編集基本計画(平成27年最終改正)に基づいて、史料調査を行うとともに、各論編・図説編・資料編・概説書・ビジュアル版等の企画・編集・刊行業務を進めている。令和元年度は、『沖縄県史 各論編 9 民俗』を刊行した。歴代宝案編集事業は平成元年度にスタートし、刊行計画に基づき校訂本及び訳注本の刊行その他関連資料の編集・刊行業務を行っている。

平成24年度からは沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用し、「琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業」により「歴代宝案」の編集・刊行業務を進めている。さらに中国第一歴史档案馆との協議書に基づく研究者の招聘、琉球王国の交流史に関する史料調査としてポルトガル及び台湾など国外の史料調査を実施した。また、同交付金を活用し、平成28年度から「近代沖縄史料デジタル化事業」を行っており、沖縄戦で焼失した近代沖縄の史料の収集と保存・継承及び利活用を図ることを目的にインターネット公開の準備を進めている。

1 編集委員会

1-1 新沖縄県史

(1) 新沖縄県史編集委員会 ※◎印は会長、○印は副会長

[任期:平成30年6月1日～令和2年5月31日]

◎ 吉 浜 忍	元沖縄国際大学教授
○ 宮 城 晴 美	沖縄大学・沖縄国際大学・琉球大学非常勤講師
赤 嶺 政 信	琉球大学教授
新 垣 安 子	女性史・移民研究者
大 城 學	元琉球大学教授
狩 俣 繁 久	琉球大学教授
近 藤 健一郎	北海道大学大学院教授
里 井 洋 一	琉球大学教授
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授
田 名 真 之	沖縄県立博物館・美術館長
豊見山 和 行	琉球大学教授
鳥 山 淳	沖縄国際大学教授(令和元年9月より琉球大学教授)

波照間 永 吉	沖縄県立芸術大学名誉教授
比 嘉 悦 子	沖縄県立芸術大学非常勤講師
前 泊 博 盛	沖縄国際大学教授(令和元年5月1日委嘱)

(2) 新沖縄県史専門部会 ※◎印は部会長、○印は副部会長

① 刊行計画検討専門部会

[任期:平成30年6月1日～令和2年5月31日]

◎ 吉 浜 忍	元沖縄国際大学教授
○ 宮 城 晴 美	沖縄大学・沖縄国際大学・琉球大学非常勤講師
里 井 洋 一	琉球大学教授
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授
豊見山 和 行	琉球大学教授

② 図説編 前近代部会

[任期:平成30年6月1日～令和2年5月31日]

◎ 里 井 洋 一	琉球大学教授
○ 豊見山 和 行	琉球大学教授
栗 国 恭 子	沖縄国際大学・沖縄県立芸術大学非常勤講師
安 里 進	前沖縄県立博物館・美術館長
麻 生 伸 一	沖縄県立芸術大学准教授

③ 各論編 民俗部会

[任期:平成29年12月1日～令和元年11月30日]

[任期:令和元年12月1日～令和3年11月30日]

◎ 赤 嶺 政 信	琉球大学名誉教授
○ 稲 福 み き 子	沖縄国際大学名誉教授
波 平 エ リ 子	沖縄女子短期大学准教授
萩 原 左 人	琉球大学教授
本 永 清	沖縄県文化財保護審議会委員

④ 各論編 現代部会

[任期:平成29年12月1日～令和元年11月30日]

[任期:令和元年12月1日～令和3年11月30日]

◎ 前 泊 博 盛	沖縄国際大学教授
○ 鳥 山 淳	沖縄国際大学教授(令和元年9月より琉球大学教授)

仲 本 和 彦	公益財団法人沖縄県文化振興会公文書管理課資料公開班長
宮 城 晴 美	沖縄大学・沖縄国際大学・琉球大学非常勤講師
照 屋 寛 之	沖縄国際大学教授(令和元年5月1日委嘱)

⑤各論編 言語部会

[任期:平成30年8月10日～令和2年8月9日]

◎ 狩 俣 繁 久	琉球大学教授
○ 下 地 理 則	九州大学大学院准教授
下 地 賀代子	沖縄国際大学准教授
當 山 奈 那	琉球大学准教授
仲 原 穰	琉球大学・名桜大学・沖縄国際大学他非常勤講師

1-2 歴代宝案

(1) 歴代宝案編集委員会 ※◎印は委員長、○印は副委員長

[任期:平成29年10月1日～令和元年9月30日]

[任期:令和元年10月1日～令和3年9月30日]

◎ 金 城 正 篤	琉球大学名誉教授
○ 濱 下 武 志	東洋文庫研究部長
赤 嶺 守	名桜大学特任教授
生 田 滋	大東文化大学名誉教授
井 上 秀 雄	沖縄県立芸術大学名誉教授
上 里 賢 一	琉球大学名誉教授
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授
田 名 真 之	沖縄県立博物館・美術館長
都 築 晶 子	龍谷大学名誉教授
豊見山 和 行	琉球大学教授
西 里 喜 行	琉球大学名誉教授
夫 馬 進	京都大学名誉教授
渡 辺 美 季	東京大学大学院准教授

(2) 歴代宝案編集委員会(作業部会) ※◎印は部会長、○印は副部会長

[任期:平成29年10月1日～令和元年9月30日]

[任期:令和元年10月1日～令和3年9月30日]

◎ 田 名 真 之	沖縄県立博物館・美術館長
○ 赤 嶺 守	名桜大学特任教授

井上 秀雄	沖縄県立芸術大学名誉教授
上里 賢一	琉球大学名誉教授
金城 正篤	琉球大学名誉教授
高良 倉吉	琉球大学名誉教授
豊見山 和行	琉球大学教授
西里 喜行	琉球大学名誉教授

2 委員会の状況

(1) 新沖縄県史【令和元年度】

①新沖縄県史編集委員会

日時：令和元年12月26日（木）10:00～12:00

場所：県公文書館 講堂

内容：＜議事＞

1 報告事項

- (1) 平成30年度新沖縄県史編集委員会について
- (2) 平成30年度及び令和元年度刊行物について
- (3) 令和元年度各専門部会編集協力者会議について
- (4) 県史料有償頒布について
- (5) 「近代沖縄史料デジタル化事業」について
- (6) 広報活動について
- (7) 第48回全国都道府県史協議会について
- (8) 史料調査について

2 審議

- (1) 各論編「現代」の内容構成及び執筆者の承認について
- (2) 各論編「言語」の内容構成及び執筆者の承認について
- (3) 各論編の通し番号について
- (4) 各論編「芸能」部会の発足について
- (5) 新沖縄県史刊行計画（第四次）策定について

②新沖縄県史編集専門部会

1) 新沖縄県史刊行計画検討専門部会

○第1回 日時：令和元年11月28日（木）10:00～12:00

内容：・各論編「芸能」部会の発足について
・新沖縄県史刊行計画（第四次）策定について

○第2回 日時：令和2年2月14日（金）10:00～12:00

内容：新沖縄県史刊行計画（第四次）について

2) 図説編 前近代部会

- 第1回 日時：令和元年7月3日（水）14:00～16:30
内容：・図説編前近代編集刊行事業に対する意見・課題
・シンポジウム・パネル展について

3) 各論編 民俗部会

- 第1回 日時：平成31年4月22日（月）9:30～12:00
内容：校正作業方針、原稿内容の検討
- 第2回 日時：令和元年5月24日（金）9:00～12:00
内容：原稿内容の検討他
- 第3回 日時：令和元年7月5日（金）14:00～17:00
内容：原稿内容の検討他
- 第4回 日時：令和元年9月13日（金）9:30～12:00
内容：原稿内容の検討他
- 第5回 日時：令和元年12月9日（月）14:00～17:00
内容：原稿内容の検討他
- 第6回 日時：令和2年3月27日（金）10:00～12:00
内容：刊行本の確認、次年度の広報普及方法の検討他

4) 各論編 現代部会

- 第1回 日時：令和元年5月17日（金）18:00～20:00
内容：執筆者の再検討
- 第2回 日時：令和元年6月26日（水）14:00～17:00、
内容：執筆概要の検討、コラムの検討
- 第3回 日時：令和元年8月28日（水）14:00～17:00
内容：コラムの検討他
- 第4回 日時：令和元年10月30日（水）9:00～12:00、
内容：執筆概要、提出原稿の検討他
- 第5回 日時：令和2年1月22日（水）9:00～12:00
内容：コラム案、提出原稿の検討他
- 第6回 日時：令和2年2月20日（木）9:00～12:00
内容：コラム案の検討他
- 第7回 日時：令和2年3月25日（水）14:00～17:00
内容：コラム案、提出原稿の検討他

5) 各論編 言語部会

○第1回 日時：令和元年5月27日（月）15:30～17:30

内容：執筆見本原稿の検討、執筆要領案作成

○第2回 日時：令和元年10月3日（木）15:30～18:00

内容：執筆者、原稿見本（小・中項目、音声表記等）検討

○第3回 日時：令和2年1月6日（月）9:30～12:00

内容：執筆者、原稿見本（小・中項目、音声表記等）検討

(2) 歴代宝案【令和元年度】

①歴代宝案編集委員会

日時：令和元年11月1日（金）13:30～17:00

場所：県公文書館 会議室

内容：1 審議

(1) 歴代宝案デジタルシステムの構築方針について

(2) 刊行物（宝案概説・辞典）の作成方針について

2 報告

(1) 校訂本（活字本）・訳注本の進捗状況について

(2) 平成30年刊行物及び令和元年予定刊行物について

(3) 令和元年度国内及び国外調査について

(4) 第13回琉球・中国交渉史に関するシンポジウム（沖縄開催）について

(5) 普及事業について

参考人意見聴取：

李 剛氏（中国第一歴史档案馆 満文処副処長）

「清代の満文档案と中琉歴史関係研究」

安 治国氏（中国第一歴史档案馆 行財処副処長）

「中琉档案編纂出版状況の紹介」

②歴代宝案編集委員会作業部会

○第1回 日時：令和元年6月13日（木）14:00～17:00

場所：県公文書館 会議室

1. 審議

①訳注本の進捗状況について

②仮称：補遺編『歴代宝案』第1冊校訂本（活字本）の進捗状況について

③刊行物の内容（辞典）について

2. 報告

①令和元年度国内調査について

②令和元年度国外調査について

③平成30年度刊行物

④令和元年度予定刊行物

⑤令和元年度参考人招聘日程について

3. その他

①第13回琉球・中国交渉史に関するシンポジウム（沖縄開催）について

○第2回 日時：令和2年2月20日（木）14:00～16:00

場所：県公文書館 会議室

1. 審議事項

①歴代宝案編集基本計画の改定について

2. 報告事項

①今後の刊行物（宝案概説・辞典・索引）について

3. その他

①第13回琉球・中国交渉史に関するシンポジウム（沖縄開催）について

②歴代宝案普及事業について

3 令和元年度刊行物・史料調査等

(1) 令和元年度刊行物一覧

①『沖縄県史 各論編9 民俗』

(A4判、754頁、1,500部 うち有償頒布用300部)

②『沖縄県史だより』第29号 (A4判、8頁、1,500部)

③『歴代宝案 訳注本 第10冊』(B5判、544頁、1,000部)

④『歴代宝案編集参考資料21 歴代宝案 訳注本第10冊 語注一覧表』
(A4判、224頁、1,000部)

⑤『沖縄史料編集紀要』第43号 (B5判、138頁、1,100部)

(2) 史料調査収集事業及び交流事業

1)-1 新県史資料調査収集事業

資料収集調査

目 的：沖縄県史資料調査・収集
期 間：令和2年1月8日（水）～10日（金）
場 所：石垣島の御嶽及び石垣市立八重山博物館
調 査 員：城間恒宏・納富香織（指導主事）
概 要：『各論編9 民俗』編纂にかかる石垣島の御嶽等の撮影
石垣市立八重山博物館において近代沖縄史料デジタル化事業
にかかる資料収集
成 果：御嶽等の撮影資料、喜舎場永珣撮影資料の収集

1)-2 新県史交流事業

中国第一歴史档案館より参考人招聘

目 的：歴代宝案の編集作業に資するため、歴代宝案編集委員会にお
いて、中国第一歴史档案館の研究者・専門家の意見を聴取す
る。
期 間：令和元年10月30日（水）～11月3日（日）
概 要：下記の2名を招集し、参考意見報告を行った。
李 剛氏（中国第一歴史档案館 満文処副処長）
「清代の満文档案と中琉歴史関係研究」
安 治国氏（中国第一歴史档案館 行財処副処長）
「中琉档案編纂出版状況の紹介」
成 果：中国第一歴史档案館所蔵の琉球関係史料紹介及び档案館編
纂琉球関係資料刊行物の分類と解説

2) 琉球王国の交流史に関する史料調査収集事業（沖縄振興特別推進交 付金事業）

【国外史料調査】

①琉球王国の交流史に関する国外史料調査（ポルトガル）

調査目的：レキオ・ゴース関係史料調査
調査期間：令和元年6月16日（日）～6月22日（土）
調査場所：ポルトガル国立文書館・ポルトガル国立図書館
調 査 員：山田浩世（専門員）・岡本真（東京大学史料編纂所助教）
概 要：在ポルトガルのレキオ・ゴース関係史料の確認調査およ
びデジタル化状況の情報収集。
成 果：15～16世紀のポルトガル史料のデジタル公開状況の確認、
関連刊本資料の収集

②琉球王国の交流史に関する国外史料調査（台湾）

調査目的：『歴代宝案』訳注本および琉球王国交流史に関する史料調査

調査期間：令和元年8月26日（月）～29日（木）

調査場所：国立故宫博物院図書文献館

調査員：赤嶺守（歴代宝案編集委員）・前田舟子（沖縄大学講師）・
漢那敬子（主任専門員）・野村直美（指導主事）

概要：国立故宫博物院図書文献館において、令和元・2年度刊行予定の『歴代宝案訳注本』第10冊および第8冊の関係人名史料（伝包）などを閲覧・調査。

成果：①歴代宝案訳註本に関わる資料：伝包435枚、②参考文献資料複写：132枚。

3) 近代沖縄に関する史料調査収集事業（沖縄振興特別推進交付金事業）

【国外史料調査】

近代沖縄史料デジタル化事業にかかる資料調査

調査目的：近代沖縄史料デジタル化事業の一環として、台湾において、
大学や博物館施設・研究機関等に残された未整理植物標本を
挟んだ新聞等の調査。

調査期間：令和元年9月29日（日）～10月3日（木）

調査場所：行政院農業委員会林業試験所、国立国家図書館、国立台湾大
学植物標本庫、国立台湾博物館、国立台湾大学図書館

調査員：城間恒宏（指導主事）・納富香織（指導主事）・安溪遊地（山
口県立大学名誉教授）、安溪貴子（山口大学非常勤講師）

概要：各機関における残された未整理植物標本の調査及び情報収集
を行った。

成果：○国立台湾大学植物標本庫
植物標本を挟んでいた新聞、計337枚を調査した。戦前沖縄
関係の新聞は確認できなかったが、未調査の資料があるため、
今後も調査が必要。

○国立台湾大学図書館

日本関係の新聞172面を調査。戦前沖縄関係の新聞はなかつたが、戦後の『琉球新報』、『沖縄タイムス』『八重山毎日新聞』があった。

【国内史料調査】

①近代沖縄史料デジタル化事業にかかる資料調査

調査目的：近代沖縄史料デジタル化事業の一環として、大正9年から14年にかけて県立第一中学校の教諭として沖縄に在住していた坂口總一郎氏関係資料について調査を行う。

調査期間：令和元年8月11日（日）～8月14日（水）

調査場所：故・坂口總之輔氏（總一郎氏ご子息）ご自宅（和歌山県和歌山市）

調査員：城間恒宏（指導主事）・納富香織（指導主事）

概要：故坂口總之輔氏（總一郎氏ご子息）の蔵の取り壊しがあるため、緊急に調査を行った。

成果：沖縄関係資料として①沖縄関係植物標本、②文書資料や書籍、写真類等66点、③焼き物及び漆器、カメラ25点、④ガラス乾板約150枚、⑤戦前沖縄新聞切り抜き（「和歌山博物学会の採集足跡1～9 多和田真淳」（『沖縄朝日新聞』昭和12年8月15日～不明）を確認・収集した。収集品は沖縄県立博物館・美術館に委譲。

②近代沖縄史料デジタル化事業にかかる資料調査

調査目的：昨年度に引き続き、植物標本に使用された新聞の中から戦前の沖縄の新聞を探す。

調査期間：令和元年9月9日（月）～9月13日（金）

調査場所：高知県立牧野植物園

調査員：城間恒宏（指導主事）・納富香織（指導主事）・奥原三樹（史料編集業務員）、久貝祐子（史料編集業務員）、當間望美（史料編集業務員）

概要：新聞資料28箱（1箱約600枚）約16,800枚の仕分けを行う。

成果：明治期の『琉球新報』2点（M41年9月7日1・2面、M42年2月27日3・4面）、『沖縄新聞』2点（M42年7月29日3・4面、M42年12月20日3・4面）、大正期の『沖縄朝日新聞』1点（T11年7月29日1・2面）のうち『沖縄新聞』『沖縄朝日新聞』は未発見資料。『琉球新報』2点は国立国会図書館にも保管されているものだが、いずれも沖縄に原紙がないため貴重。その他、『鹿児島新聞』等に掲載の沖縄関係記事54点を確認。